



HP プリンター リファレンス

HP OfficeJet 6970

目次

ネットワーク接続	4
有線ネットワーク接続方法	4
有線ネットワークへの接続.....	4
固定 IP アドレスの設定.....	5
ネットワーク構成ページの印刷	10
無線ネットワーク接続 (Wi-Fi) 方法.....	12
ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定	12
Wi-Fi Protected Setup(WPS) - プッシュボタンによる設定	18
Wi-Fi Protected Setup(WPS) - PIN による設定.....	22
Wi-Fi Direct (アドホック接続) 接続方法	27
Wi-Fi Direct をオンにする	27
Wi-Fi Direct パスワードの変更	34
ファクスの初期設定	41
ファクスヘッダ・ファクス番号の設定方法	41
コントロールパネルのファクスセットアップウィザードから設定	41
EWS から設定 (日本語でファクスヘッダ名を設定したい場合)	45
短縮ダイヤルの設定方法	50
コントロールパネルから設定	50
EWS から設定 (日本語で短縮ダイヤル名を設定したい場合)	54
HP デジタル ファクスの設定	60
ネットワークフォルダに直接保存する方法	60

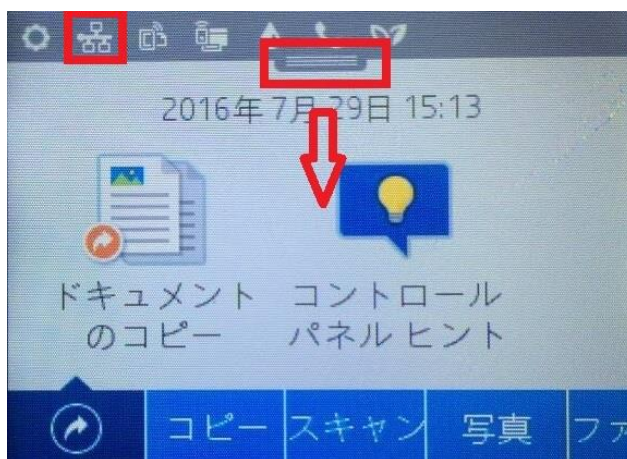
Windows から設定する.....	60
Mac から設定する.....	66
ファームウェアアップデート	71
コントロールパネルからのアップデート	71
EWS 管理・運用機能	77
パスワード設定	77
管理者設定	81
レポート	86
設定のバックアップと復元	91

ネットワーク接続

有線ネットワーク接続方法

有線ネットワークへの接続

1. 製品の LAN ポートに Ethernet ケーブルを接続します。
2. 60 秒程度待ち、有線ネットワークの接続に成功後、コントロールパネルの液晶画面に **有線ネットワーク** ボタンが表示されます。 **タッチ** ボードを下方向にスワイプします。

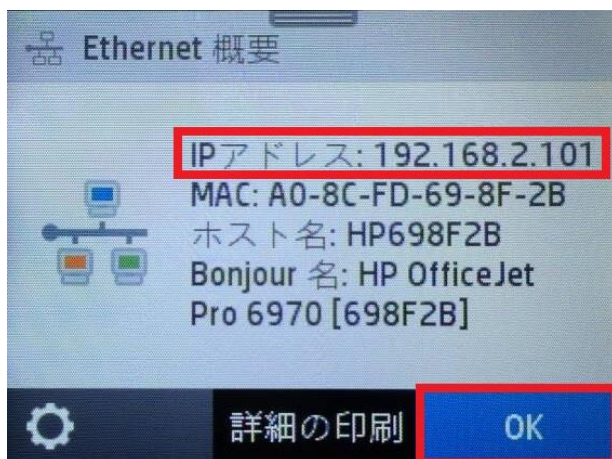


3. **有線ネットワーク** ボタンをタッチします。



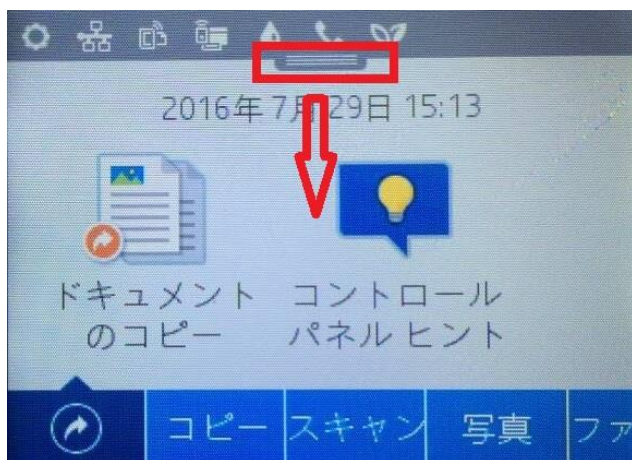


4. 製品の IP アドレス等の情報が表示されます。デフォルトでは、自動（DHCP）で IP アドレスを取得する設定になっています。OK ボタンをタッチし、接続完了です。



固定 IP アドレスの設定

1. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。



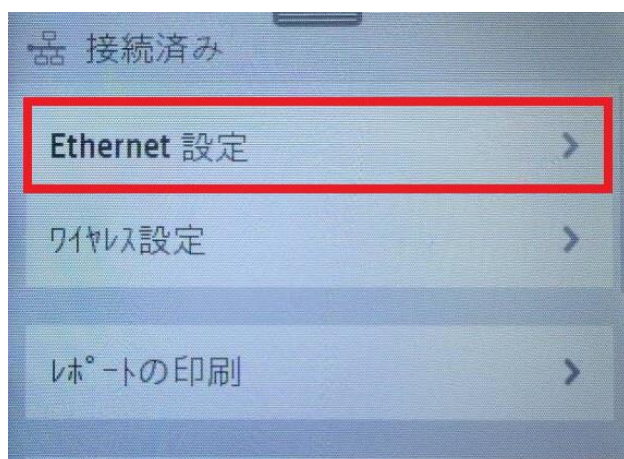
2. **有線ネットワーク** ボタンをタッチします。



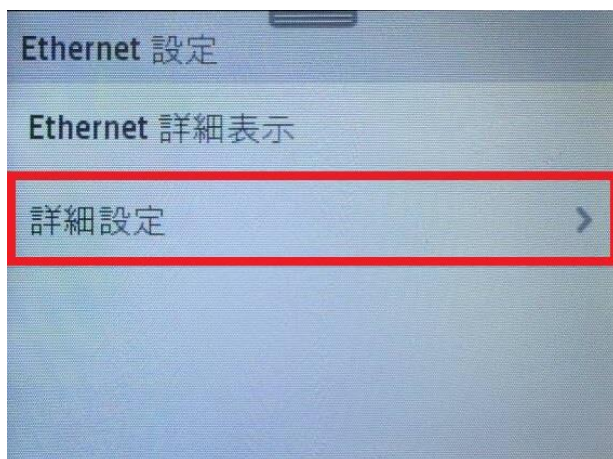
3. **設定** ボタンをタッチします。



4. **Ethernet 設定** メニューをタッチします。



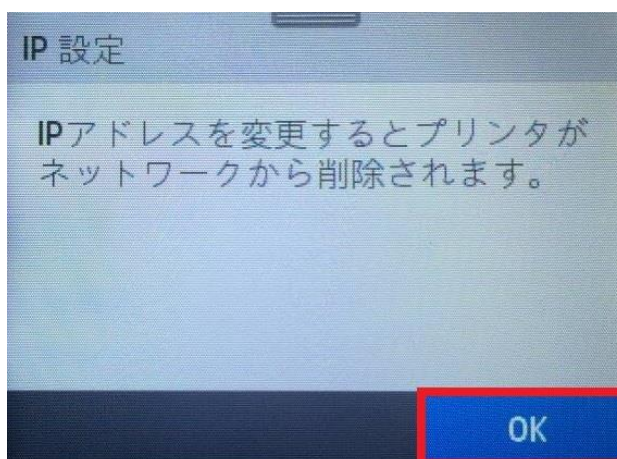
5. **詳細設定** メニューをタッチします。



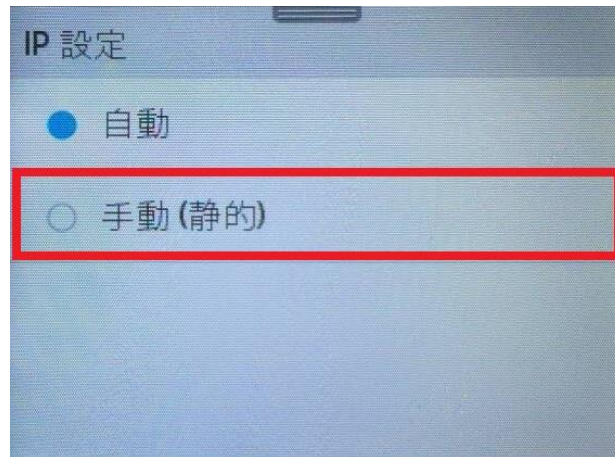
6. **IP 設定** メニューをタッチします。



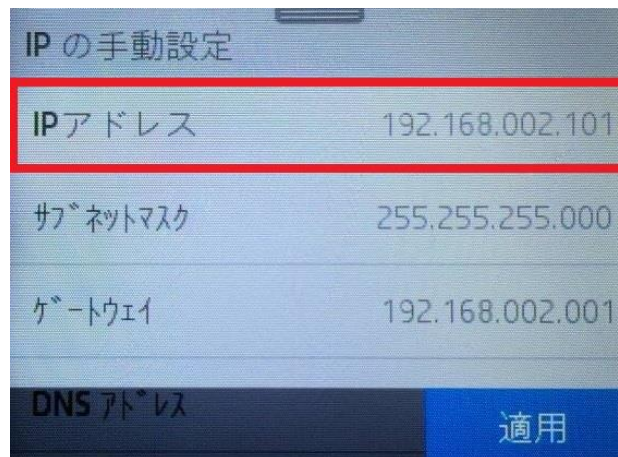
7. **OK** ボタンをタッチします。



8. **手動（静的）** メニューをタッチします。



9. **IP アドレス** メニューをタッチします。



10. キーパッドを使用して、IP 設定値を入力します。



11. IP の設定を確認し、**完了** ボタンをタッチします。



12. IP の設定を確認し、**適用** ボタンをタッチします。

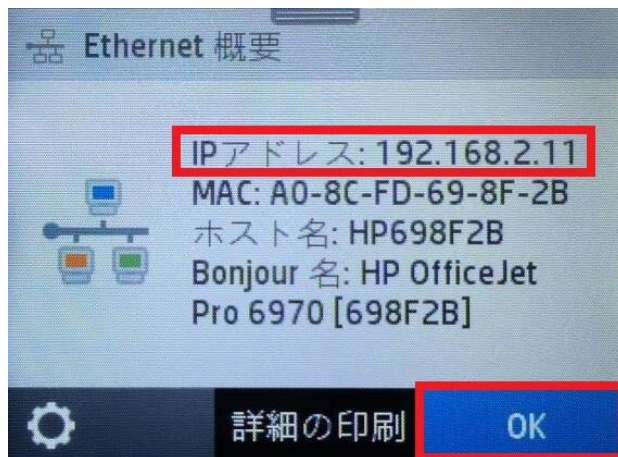


13. **戻る** ボタンを 3 回タッチします。



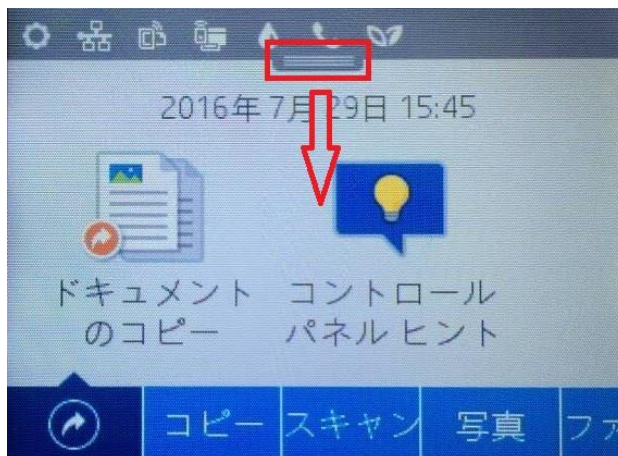


14. 製品に指定の IP アドレスが割り当てられてことを確認します。OK ボタンをタッチし、設定完了です。



ネットワーク構成ページの印刷

1. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。

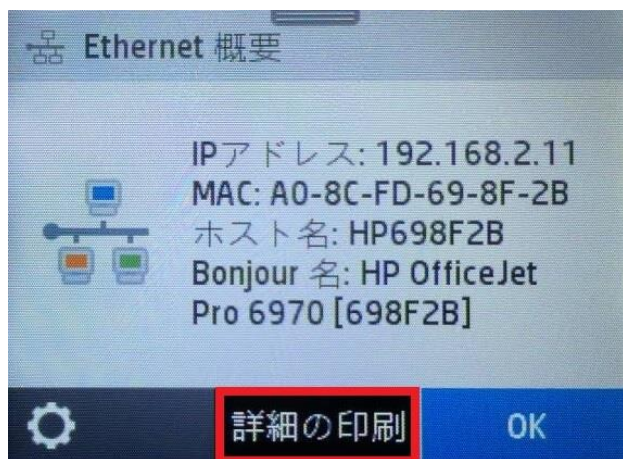




2. **有線ネットワーク** ボタンをタッチします。



3. **詳細の印刷** ボタンをタッチします。ネットワーク構成ページが印刷されます。





無線ネットワーク接続 (Wi-Fi) 方法

ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定

1. デフォルトでは、インフラストラクチャ接続（クライアントデバイスとのワイヤレスルーターを経由した接続）のみが有効になっており、アドホック接続（クライアントデバイスとの直接接続）は無効になっています。

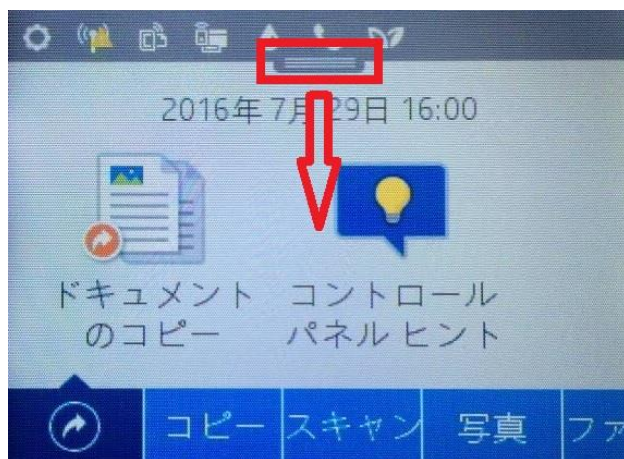
アドホック接続を行いたい場合は、Wi-Fi Direct 機能をご使用ください。

・Wi-Fi Direct（アドホック接続）接続方法

○[Wi-Fi Direct をオンにする](#)

1. Ethernet ケーブルが製品に接続されている場合は、Ethernet ケーブルを製品から外します。

2. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。



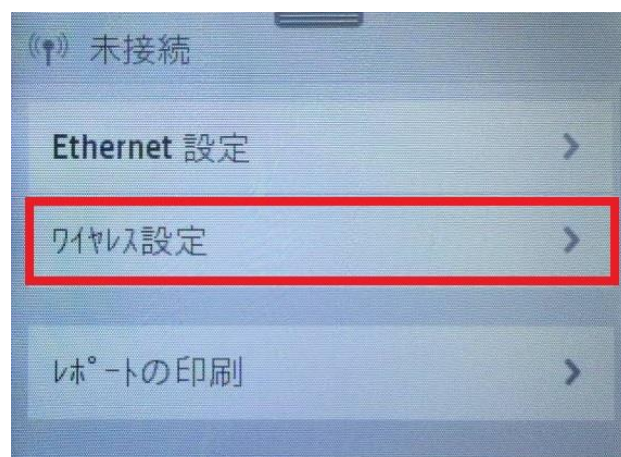
3. **ワイヤレス** ボタンをタッチします。



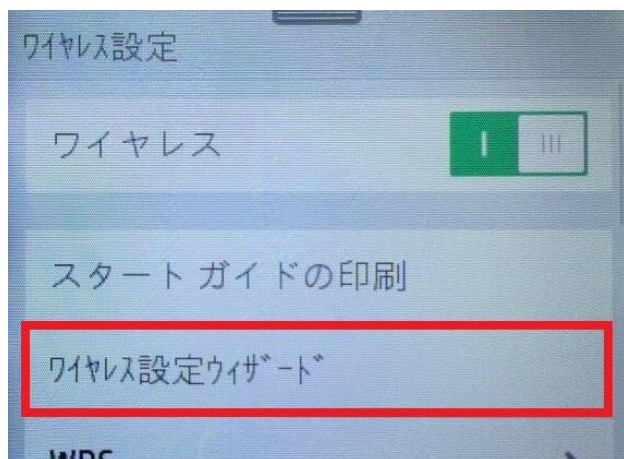
4. **設定** ボタンをタッチします。



5. **ワイヤレス設定** メニューをタッチします。



6. ワイヤレス設定ウィザード メニューをタッチします。



7. 「ワイヤレスルーターを検索中…」メッセージが表示されます。



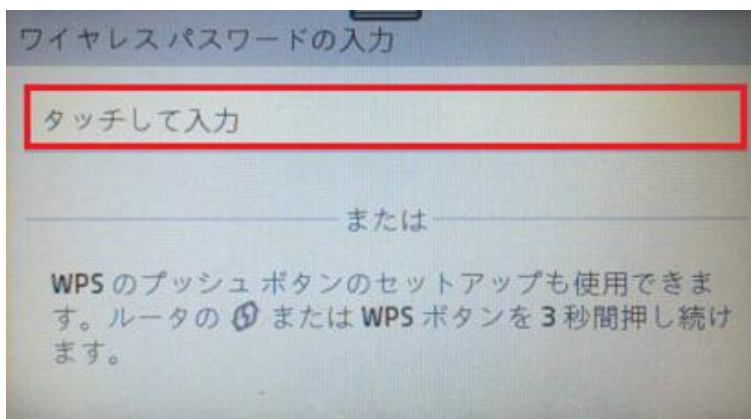
8. ワイヤレスネットワークの選択

8-1. 目的のワイヤレスネットワークが表示された場合

8-1-1. 目的のネットワーク名をタッチします。



8-1-2. 「WPS のプッシュボタンのセットアップも使用できます。」画面が表示された場合は、**タッチして入力** メニューをタッチします。（表示されない場合は、このステップをスキップします。）



ここで、WPS-プッシュボタン機能を使用したい場合は、以下のメニューをご覧ください。

○[Wi-Fi Protected Setup \(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

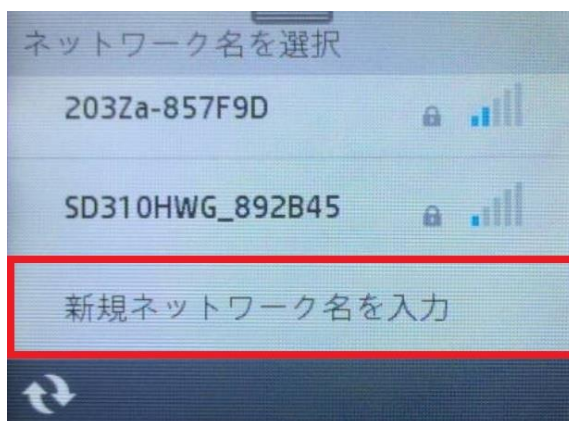
8-1-3. [9 以降の設定を行います。](#)

8-2. 目的のワイヤレスネットワークが表示されない場合

8-2-1. 画面を上方にスワイプします。



8-2-2. **新規ネットワーク名を入力** メニューをタッチします。



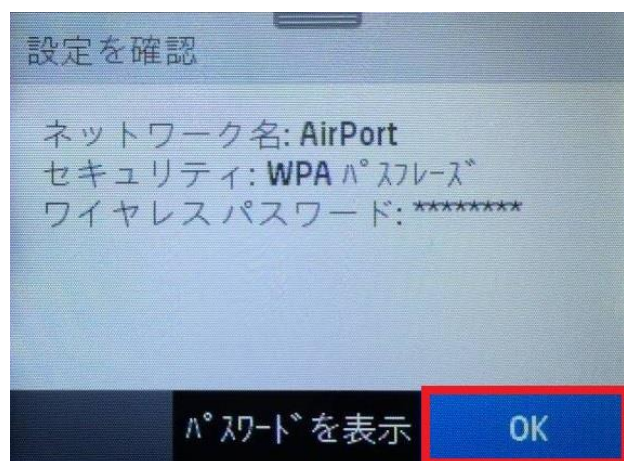
8-2-3. キーボードを使用してネットワーク名を入力します。入力の終了後、**完了** ボタンをタッチします。



9. キーパッドを使用してパスワードを入力します。入力の終了後、**完了** ボタンをタッチします。



10. **OK** ボタンをタッチします。

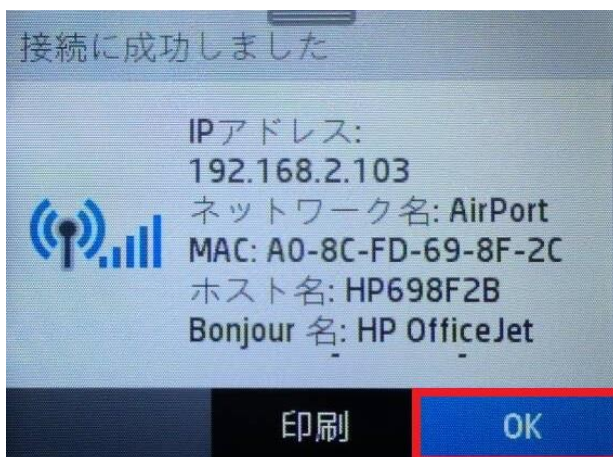


11. 「ネットワークに接続中…」メッセージが表示されます。





12. **接続に成功しました** 画面が表示されたら **OK** ボタンをタッチして、接続完了です。ワイヤレステストレポートを印刷する場合は **印刷** ボタンをタッチします。



Wi-Fi Protected Setup(WPS) - プッシュボタンによる設定

デフォルトでは、インフラストラクチャ接続（クライアントデバイスとのワイヤレスルーターを経由した接続）のみが有効になっており、アドホック接続（クライアントデバイスとの直接接続）は無効になっています。

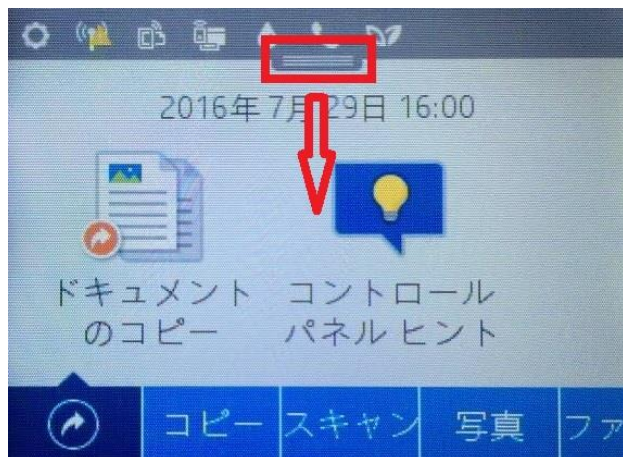
アドホック接続を行いたい場合は、Wi-Fi Direct 機能をご使用ください。

・Wi-Fi Direct（アドホック接続）接続方法

○[Wi-Fi Direct をオンにする](#)

1. Ethernet ケーブルが製品に接続されている場合は、Ethernet ケーブルを製品から外します。

2. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。



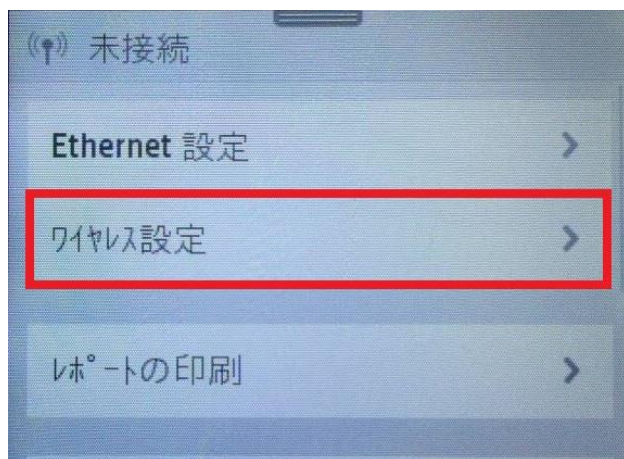
3. **ワイヤレス** ボタンをタッチします。



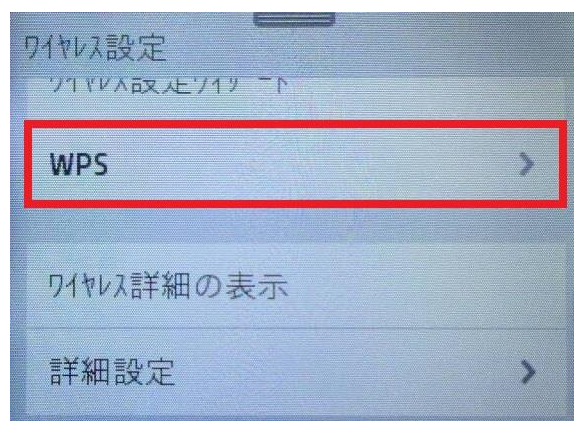
4. **設定** ボタンをタッチします。



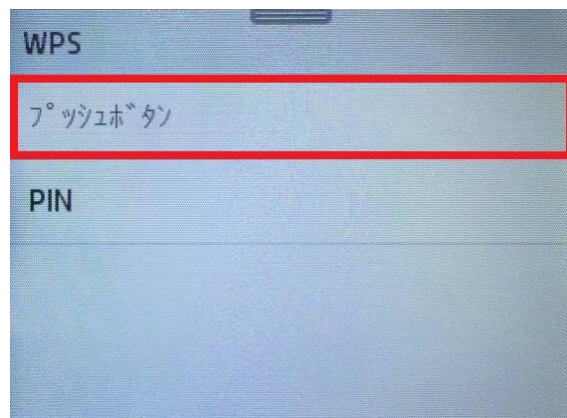
5. **ワイヤレス設定** メニューをタッチします。



6. **WPS** メニューをタッチします。

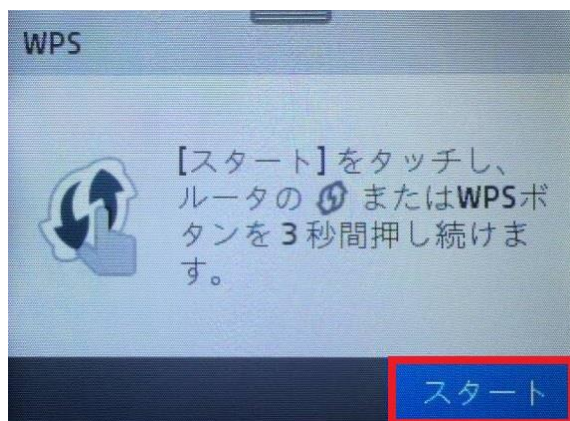


7. **プッシュボタン** メニューをタッチします。





8. 「[スタート]をタッチし、ルータの WPS ボタンを 3 秒間押し続けます。」メッセージが表示されたら、**スタート** ボタンをタッチし、ワイヤレスルータの WPS ボタンを 3 秒間押し続けます。



9. 「WPS 接続の実行中…」メッセージが表示されます。





10. **接続に成功しました** 画面が表示されたら **OK** ボタンをタッチして、接続完了です。ワイヤレステストレポートを印刷する場合は **印刷** ボタンをタッチします。



Wi-Fi Protected Setup(WPS) - PIN による設定

デフォルトでは、インフラストラクチャ接続（クライアントデバイスとのワイヤレスルーターを経由した接続）のみが有効になっており、アドホック接続（クライアントデバイスとの直接接続）は無効になっています。

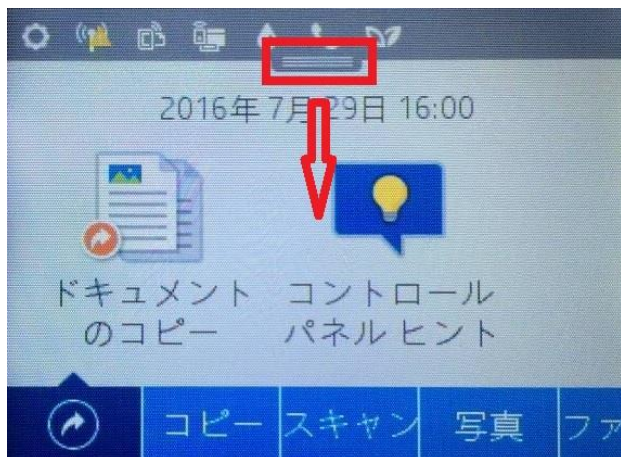
アドホック接続を行いたい場合は、Wi-Fi Direct 機能をご使用ください。

・Wi-Fi Direct（アドホック接続）接続方法

○[Wi-Fi Direct をオンにする](#)

1. Ethernet ケーブルが製品に接続されている場合は、Ethernet ケーブルを製品から外します。

2. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。



3. **ワイヤレス** ボタンをタッチします。

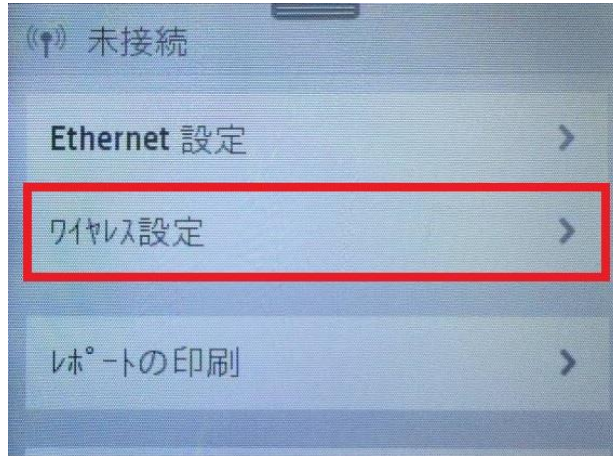


4. **設定** ボタンをタッチします。

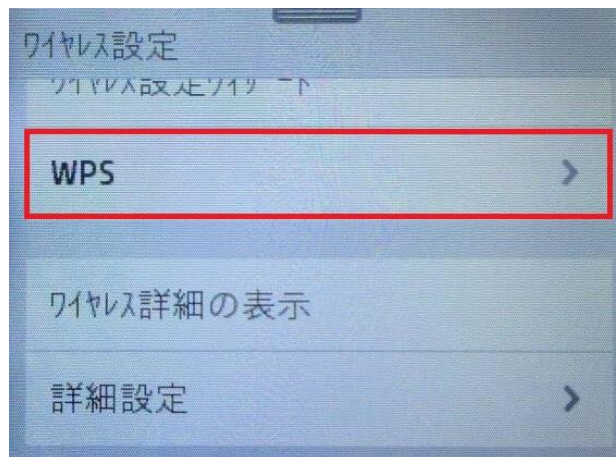




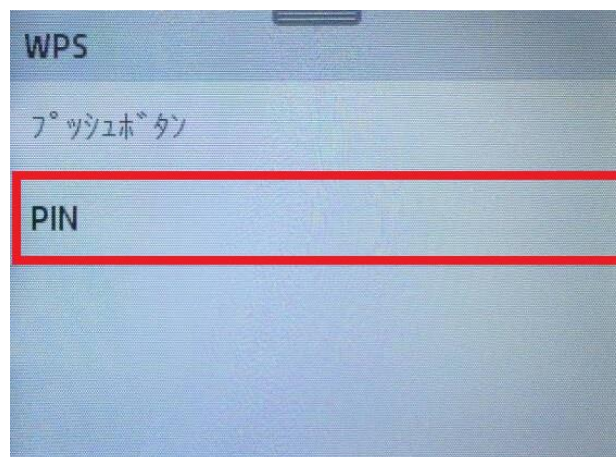
5. **ワイヤレス設定** メニューをタッチします。



6. **WPS** メニューをタッチします。

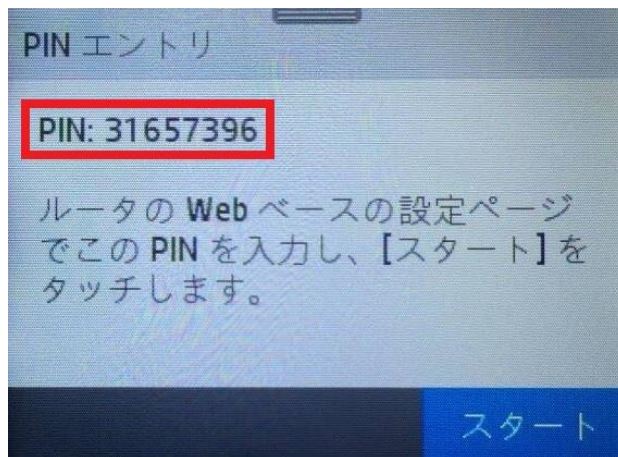


7. **PIN** メニューをタッチします。





8. 表示された PIN 番号を記録します。

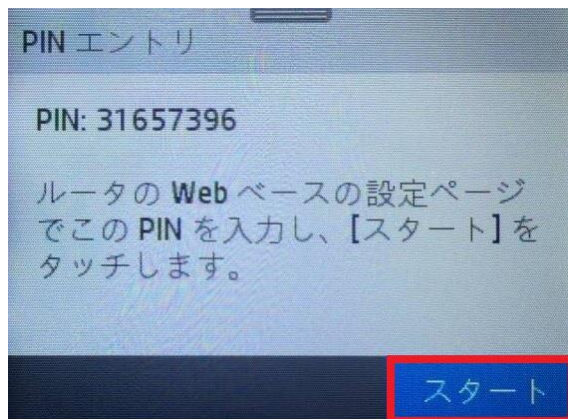


9. 記録した製品の PIN 番号を、ワイヤレスルーターの WPS 画面の PIN 番号登録箇所に入力し、**実行** ボタンをクリックします。





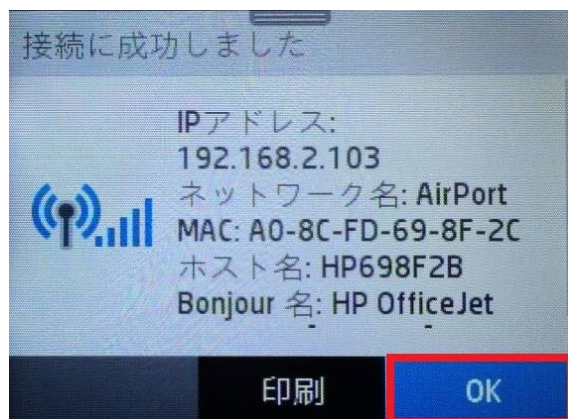
10. コントロールパネル液晶画面に戻り、**スタート** ボタンをタッチします。



11. 「WPS 接続の実行中…」メッセージが表示されます。



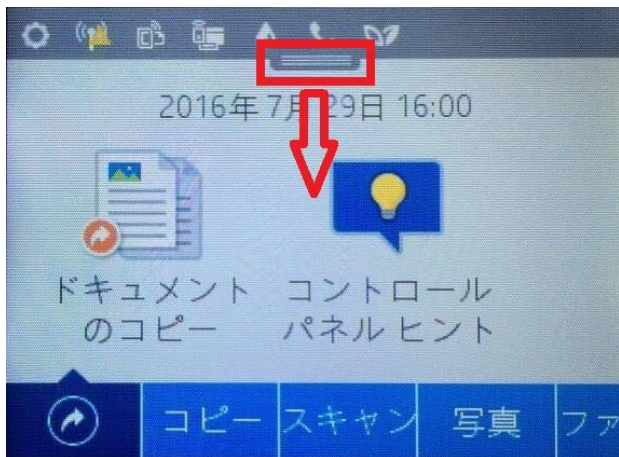
12. **接続に成功しました** 画面が表示されたら **OK** ボタンをタッチして、接続完了です。ワイヤレステストレポートを印刷する場合は **印刷** ボタンをタッチします。



Wi-Fi Direct (アドホック接続) 接続方法

Wi-Fi Direct をオンにする

1. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。



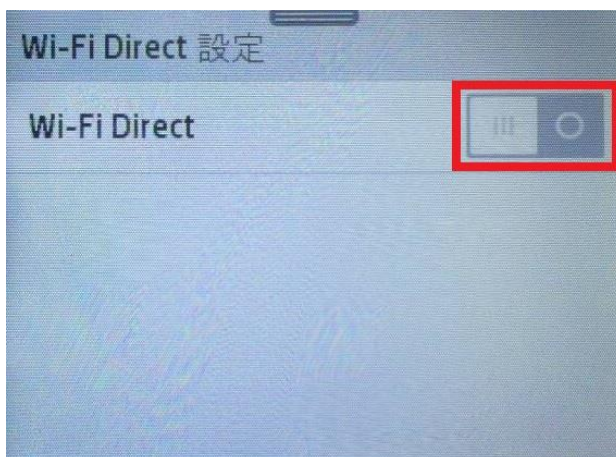
2. **Wi-Fi Direct** ボタンをタッチします。



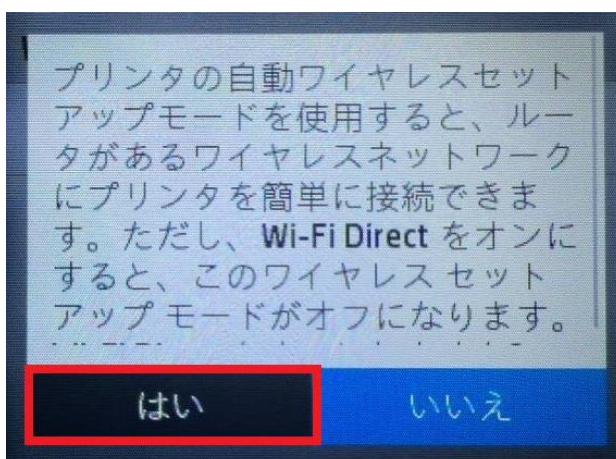
3. **設定** ボタンをタッチします。



4. **Wi-Fi Direct** ボタンをタッチして、オンにします。



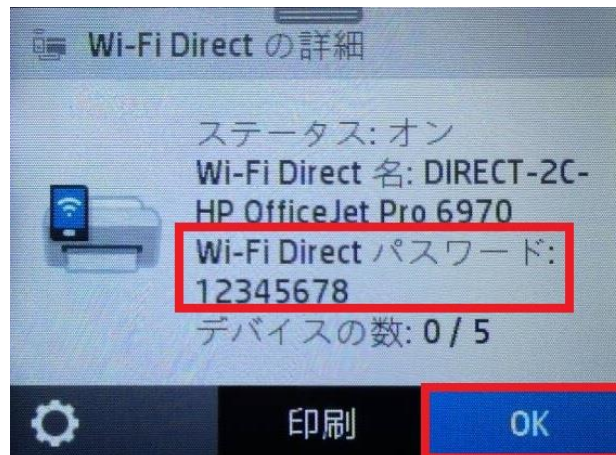
5. 「Wi-Fi Direct をオンにしますか？」メッセージが表示されたら、**はい** をタッチします。



6. **戻る** ボタンを 3 回タッチします。



7. **Wi-Fi Direct パスワード** を記録します。 **OK** ボタンをタッチします。





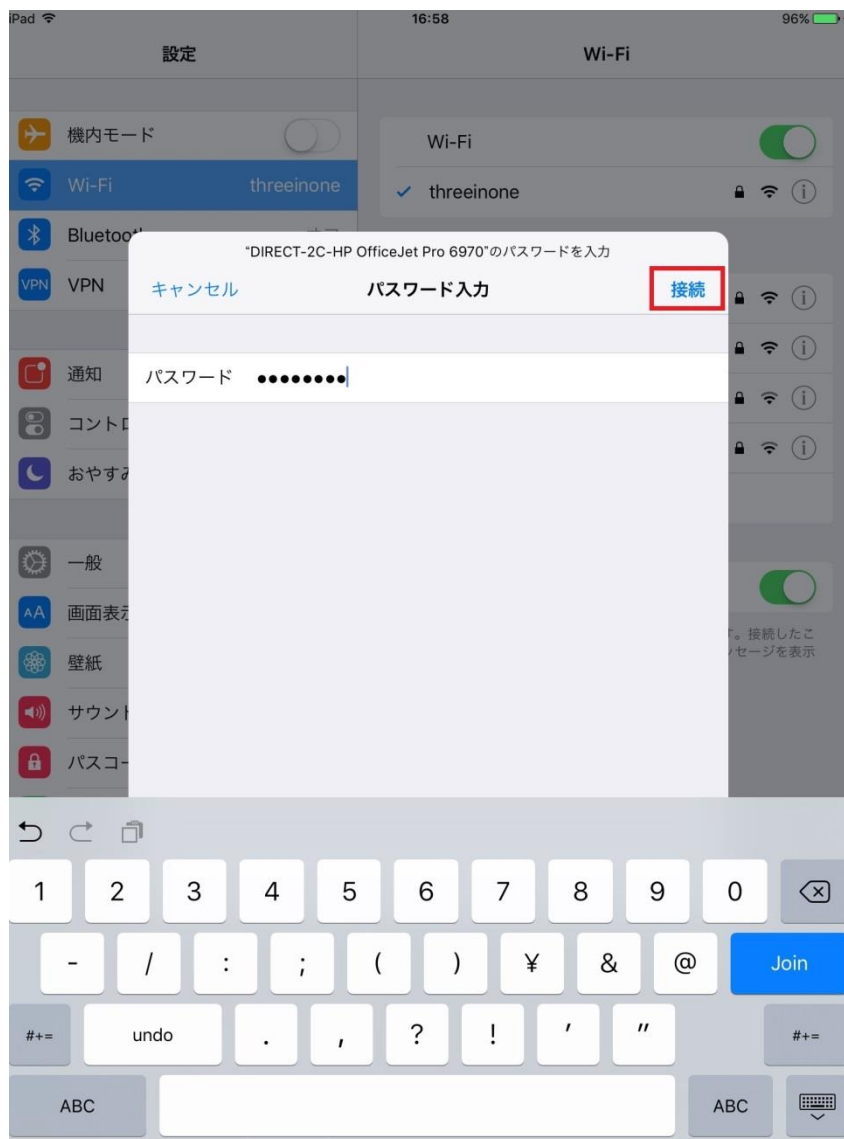
クライアントデバイスと接続します。ここでは iOS のタブレットの例を記載します。

8. ネットワークを検索し、製品のネットワーク名をタップします。





9. 製品の Wi-Fi Direct パスワードを入力し、**接続** ボタンをタップします。





10. 製品と接続されたことを確認します。





11. 製品の IP アドレスは、**192.168.223.1** になります。また、Wi-Fi Direct で接続したクライアントデバイスには **192.168.223.xxx** のセグメントの IP アドレスが割り振られます。





Wi-Fi Direct パスワードの変更

1. Wi-Fi Direct パスワードを変更するには、EWS（組み込み Web サーバ）から設定します。

ブラウザに **192.168.223.1** を入力し、EWS を表示します。（ここでは iOS のタブレットの例を記します。）

EWS（組み込み Web サーバ）とは、製品に内蔵されている Web 管理画面のことで、製品の機能を設定したり、ステータスを確認することができます。ブラウザの URL に製品の IP アドレスを入力することにより、表示します。



2. 上部メニューバーの **ネットワーク** をタップし、**Wi-Fi Direct - ステータス** をタップします。

HP OfficeJet Pro 6970 All-in-One
Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

ホーム スキャン ファクス Web サービス **ネットワーク** ツール 設定

ネットワーク

- 一般
 - ネットワーク概要
 - ネットワーク ID
 - ネットワーク プロトコル
 - プロキシ設定
- + 有線 LAN (802.3)
- + ワイヤレス (802.11)
- Wi-Fi Direct
 - ステータス**
- + AirPrint™
- + Google クラウド プリント
- + インターネット印刷プロトコル
- + 詳細設定

一般
ネットワーク概要

有線 LAN (802.3)

ステータス: 接続済み

ホスト名: HP698F2B

IP アドレス: 192.168.254.209

ハードウェア (MAC) アドレス: A08CFD698F2B

ワイヤレス (802.11)

ステータス: 未接続

ホスト名: HP698F2B

IP アドレス:

ハードウェア (MAC) アドレス: A08CFD698F2C

SSID:

Wi-Fi Direct



3. 設定の編集 ボタンをタップします。

HP OfficeJet Pro 6970 All-in-One
Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

ホーム スキャン ファクス Web サービス **ネットワーク** ツール 設定

ネットワーク

- + 一般
- + 有線 LAN (802.3)
- + ワイヤレス (802.11)
- **Wi-Fi Direct**
 - ステータス
- + AirPrint™
- + Google クラウド プリント
- + インターネット印刷プロトコル
- + 詳細設定

Wi-Fi Direct
ステータス

ステータス

Wi-Fi Direct を使用すると、ワイヤレスネットワークに接続しなくても、モバイルデバイス (スマートフォン、ノートブック コンピュータなど) から直接プリンタに印刷できます。

ステータス	オン
Wi-Fi Direct 名	DIRECT-2C-HP OfficeJet Pro 6970

現在の Wi-Fi Direct 設定を変更するか、Wi-Fi Direct のオン/オフを切り替えるには、[設定の編集] をクリックします。

[設定の編集](#)

接続されているクライアント

IP アドレス	ハードウェアアドレス
192.168.223.100	64200CAAD8BE



4. 接続方法で **手動** を選択します。

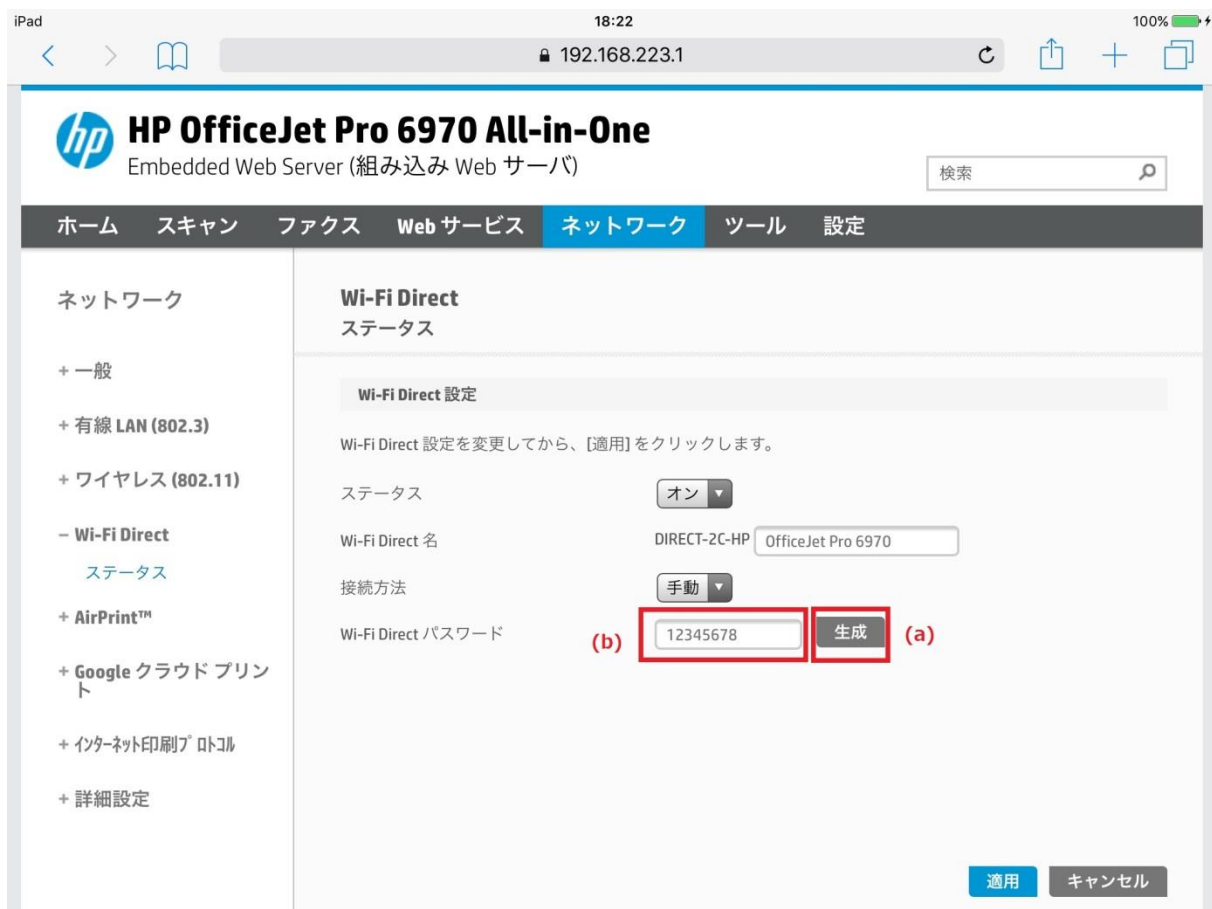
The screenshot shows the HP OfficeJet Pro 6970 All-in-One Embedded Web Server interface on an iPad. The browser address bar shows the IP address 192.168.223.1. The main navigation menu includes: ホーム, スキャン, ファクス, Web サービス, **ネットワーク**, ツール, 設定. The left sidebar lists network-related options: ネットワーク, + 一般, + 有線 LAN (802.3), + ワイヤレス (802.11), - Wi-Fi Direct (with a sub-link for ステータス), + AirPrint™, + Google クラウド プリント, + インターネット印刷プロトコル, + 詳細設定. The main content area is titled 'Wi-Fi Direct ステータス'. It includes a 'Wi-Fi Direct 設定' section with a dropdown menu currently set to '自動'. A red box highlights this dropdown, and another red box highlights the '手動' option within the menu. Below the dropdown is a '接続方法' label and a button labeled '自動'. The 'Wi-Fi Direct パスワード' section shows a generated password '12345678' and a '生成' button. At the bottom right, there are '適用' and 'キャンセル' buttons.



5. Wi-Fi Direct パスワードを変更するには 2 つの方法があります (ここでは iOS のタブレットの例を記します。)

(a) **生成** ボタンをタップし、新しいパスワードを自動的に生成します

(b) 任意のパスワードを設定します





(b-1) **Wi-Fi Direct パスワード** ボックスをタップし、キーパッドを使用してパスワードを入力し、**キーボード** ボタンをタップします。





6. **適用** ボタンをタップし、Wi-Fi Direct パスワードの変更は完了です。

HP OfficeJet Pro 6970 All-in-One
Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

ホーム スキャン ファクス Web サービス **ネットワーク** ツール 設定

ネットワーク

- + 一般
- + 有線 LAN (802.3)
- + ワイヤレス (802.11)
- **Wi-Fi Direct**
 - ステータス
- + AirPrint™
- + Google クラウド プリント
- + インターネット印刷プロトコル
- + 詳細設定

Wi-Fi Direct
ステータス

Wi-Fi Direct 設定

Wi-Fi Direct 設定を変更してから、[適用] をクリックします。

ステータス **オン**

Wi-Fi Direct 名 DIRECT-2C-HP OfficeJet Pro 6970

接続方法 **手動**

Wi-Fi Direct パスワード 98765432 **生成**

適用 キャンセル

製品との接続が切れますので、新しい Wi-Fi Direct パスワードを使用して、製品と再接続します。

ファクスの初期設定

ファクスヘッド・ファクス番号の設定方法

コントロールパネルのファクスセットアップウィザードから設定

コントロールパネルからは、登録名に英数字と一部記号のみを使って登録できます。

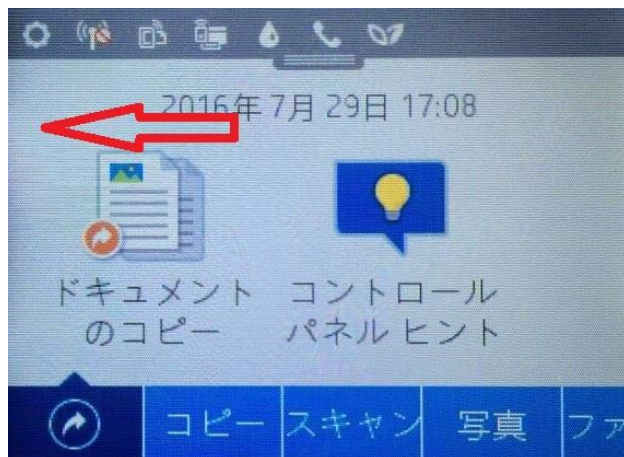
ファクスヘッドを日本語名で登録する場合は、EWS（組み込み Web サーバ）から登録を行います。

[EWS から設定（日本語でファクスヘッド名を設定したい場合）](#) を参照してください。

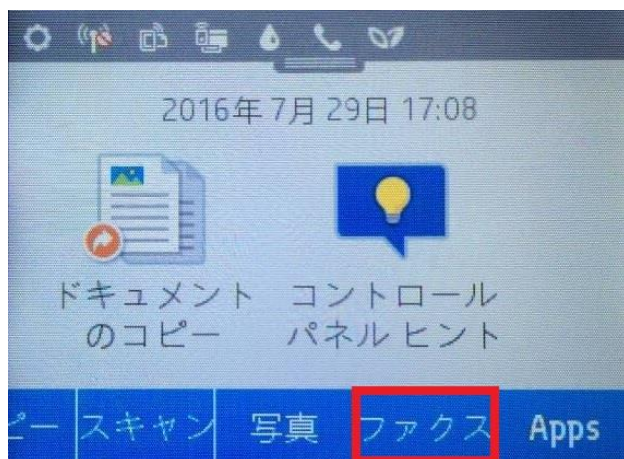
1. 電話回線のケーブルを **1-LINE** ポートに接続します。電話機を接続したい場合は、電話機と **2-EXT** ポートをケーブルで接続します。



2. コントロールパネル液晶画面を左方向にスワイプします。



3. **ファクス** ボタンをタッチします。



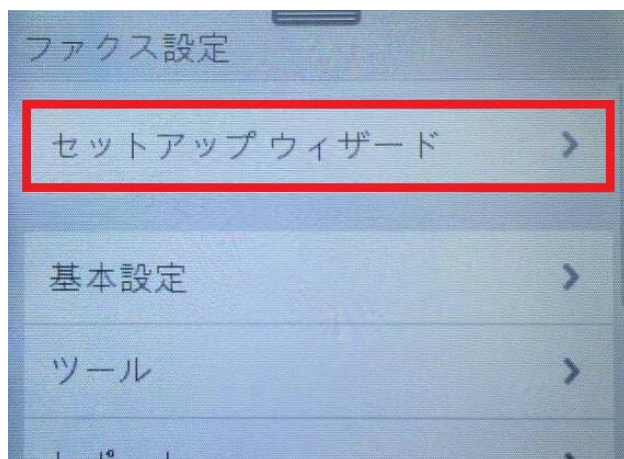
4. コントロールパネル液晶画面を左方向にスワイプします。



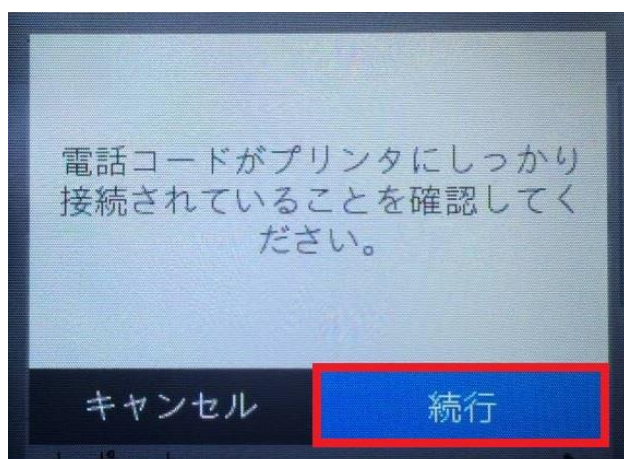
5. **セットアップ** ボタンをタッチします。



6. **セットアップウィザード** メニューをタッチします。



7. **続行** ボタンをタッチします。



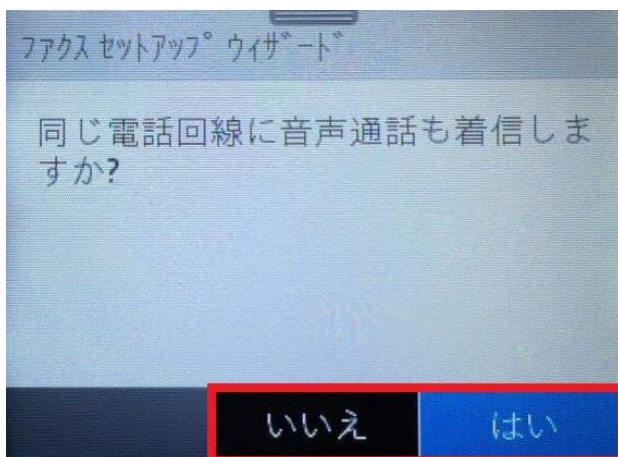
8. キーパッドを使用してファクスヘッド名を入力し、**完了** ボタンをタッチします。



9. キーパッドを使用してファクス番号を入力し、**完了** ボタンをタッチします。

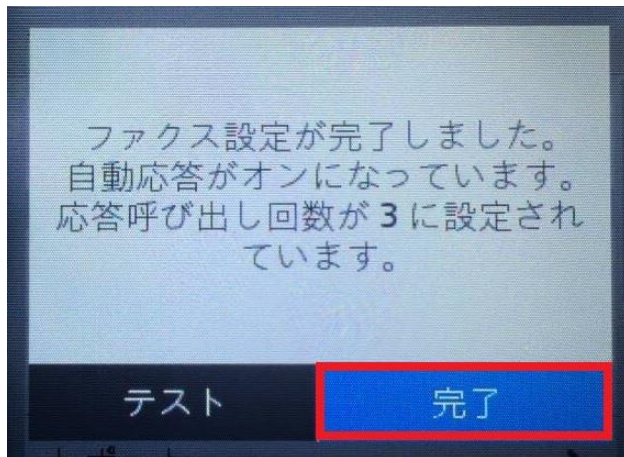


10. 質問がいくつか表示されますが、それぞれの質問に対して、**はい** 又は **いいえ** ボタンをタッチします。





11. 「ファクス設定が完了しました。」メッセージが表示されたら、**完了** ボタンをタッチし、設定完了です。



EWS から設定（日本語でファクスヘッダ名を設定したい場合）

EWS（組み込み Web サーバ）とは、製品に内蔵されている Web 管理画面のことで、製品の機能設定を行ったり、ステータスを確認することができます。

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○[有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

○[ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

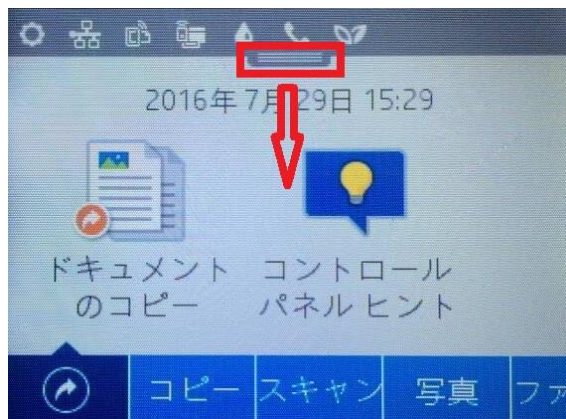
○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)



1. 電話回線のケーブルを **1-LINE** ポートに接続します。電話機を接続したい場合は、電話機と **2-EXT** ポートをケーブルで接続します。



2. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。

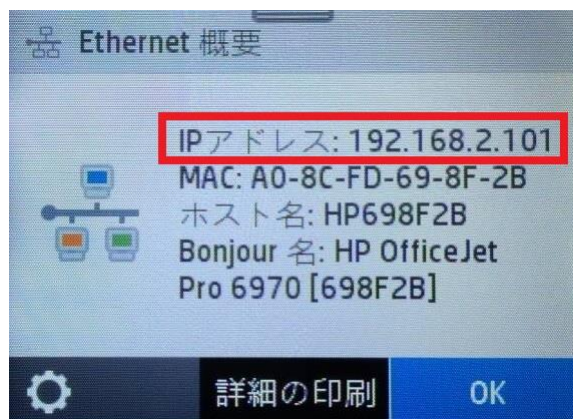


3. **ネットワーク** ボタンをタッチします（有線と無線ではボタンの形状は異なりますが、ボタンの位置は同じです）。





4. 製品の IP アドレスを確認します。

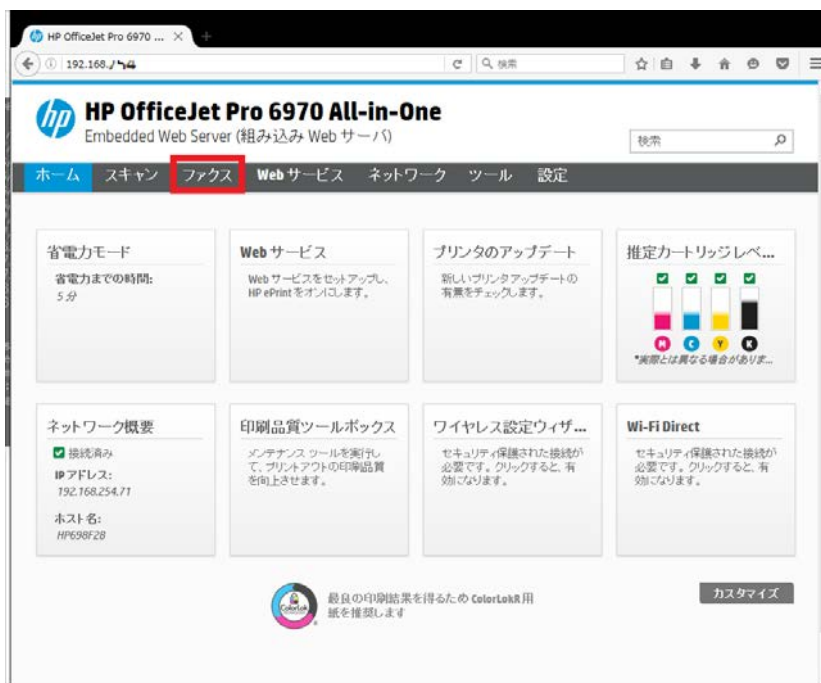


5. クライアントデバイスのブラウザを開き、確認した製品の IP アドレスをアドレスバーに入力します。

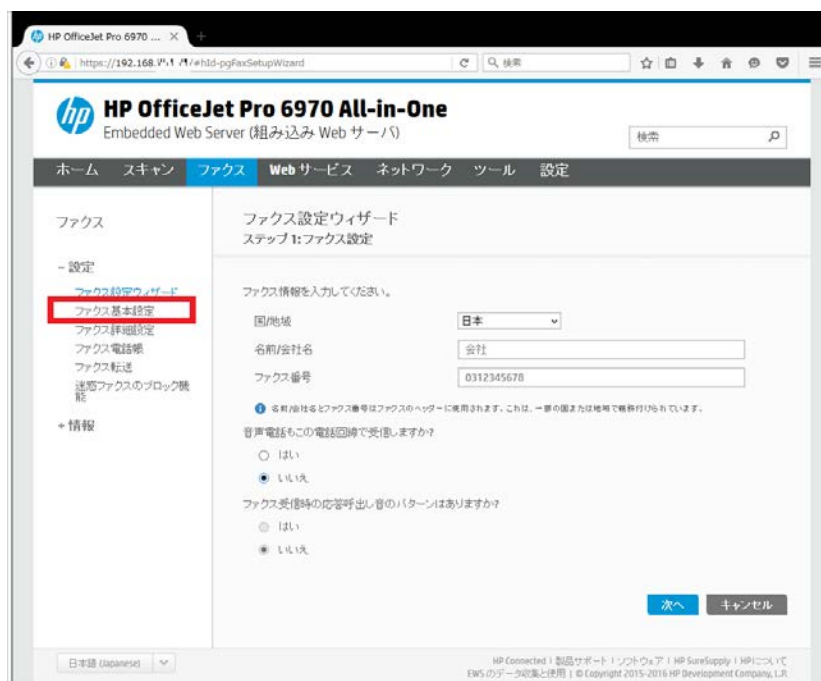




6. EWS のホーム画面が表示されます。上部メニューバーの **ファクス** をクリックします。



7. **設定 - ファクス基本設定** をクリックします。

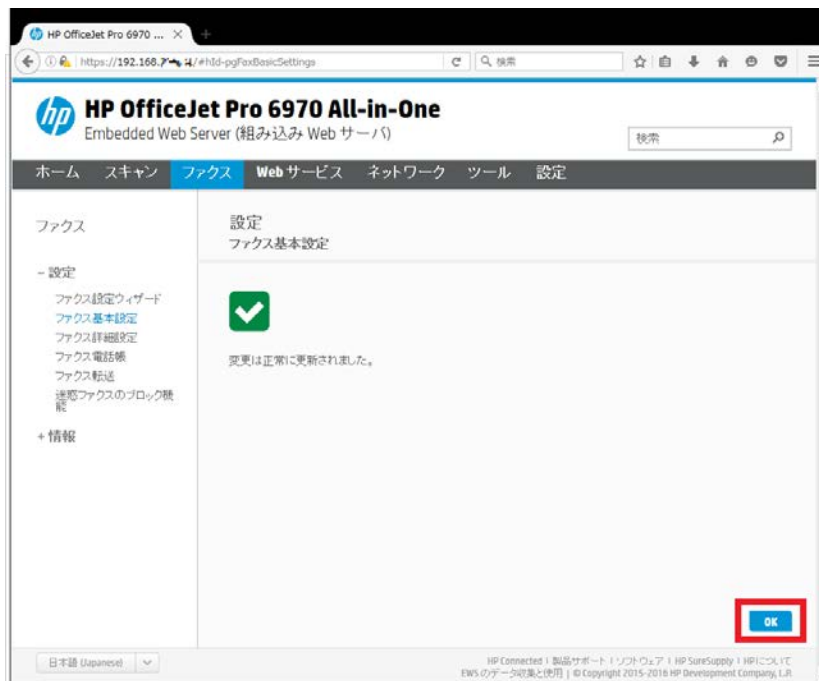




8. **ファクスヘッダ名** を入力し（日本語で入力できます）、**ファクス番号** を入力します。設定終了後、**適用** ボタンをクリックします。



9. **OK** ボタンをクリックし、設定完了です。



短縮ダイヤルの設定方法

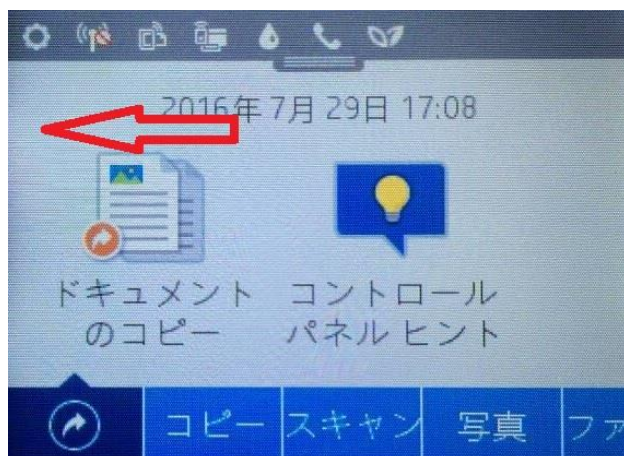
コントロールパネルから設定

コントロールパネルからは、登録名に英数字と一部記号のみを使って登録できます。

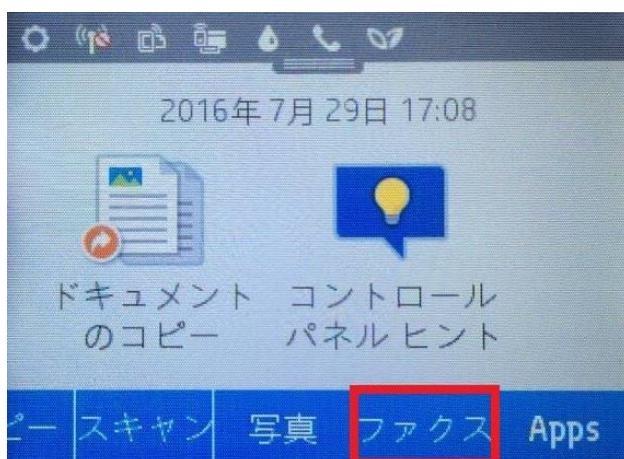
ファクスヘッドを日本語名で登録する場合は、EWS（組み込み Web サーバ）から登録を行います。

[EWS から設定（日本語で短縮ダイヤル名を設定したい場合）](#) を参照してください。

1. コントロールパネル液晶画面を左方向にスワイプします。



2. **ファクス** ボタンをタッチします。



3. **今すぐ送信** ボタンをタッチします。



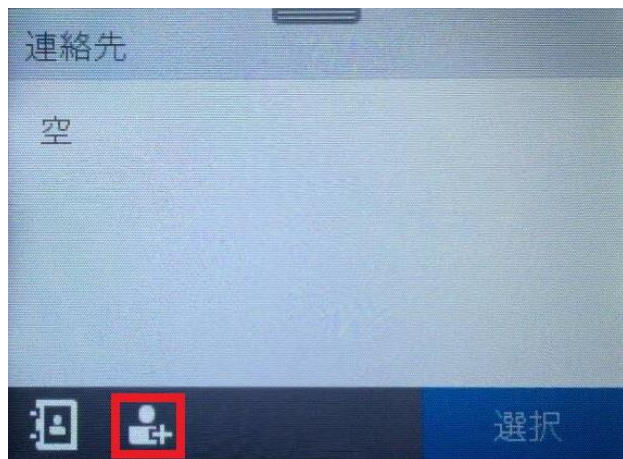
4. **短縮ダイヤル** ボタンをタッチします。



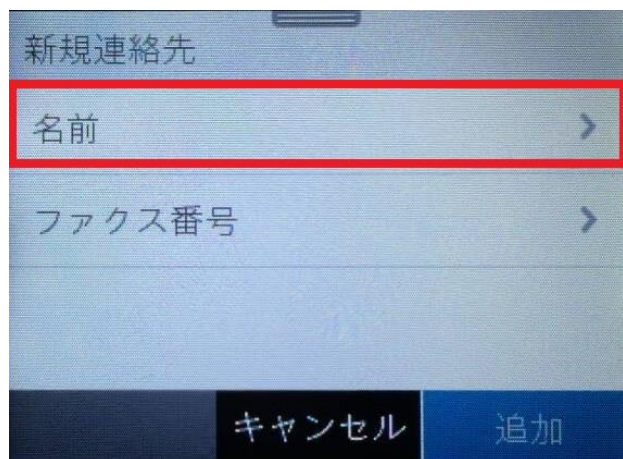
5. **個別連絡先** ボタンをタッチします。



6. **新規** ボタンをタッチします。



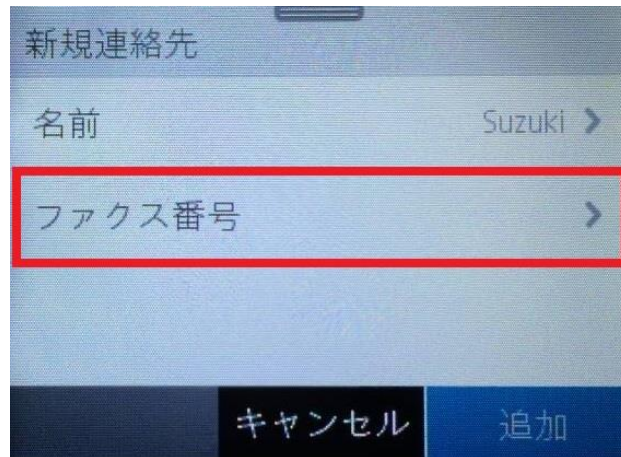
7. **名前** メニューをタッチします。



8. キーボードを使用して登録名を入力し（英数字と一部記号のみ使用できます）、**完了** ボタンをタッチします。



9. **ファクス番号** メニューをタッチします。



10. キーパッドを使用してファクス番号を入力し、**完了** ボタンをタッチします。

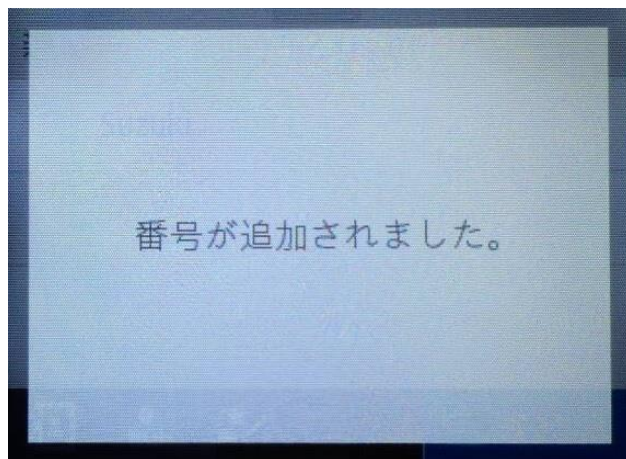


11. **追加** ボタンをタッチします。





12. 「番号が追加されました。」メッセージが表示されて、設定完了です。



EWS から設定（日本語で短縮ダイヤル名を設定したい場合）

EWS（組み込み Web サーバ）とは、製品に内蔵されている Web 管理画面のことで、製品の機能設定を行ったり、ステータスを確認することができます。

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○ [有線ネットワークへの接続](#)

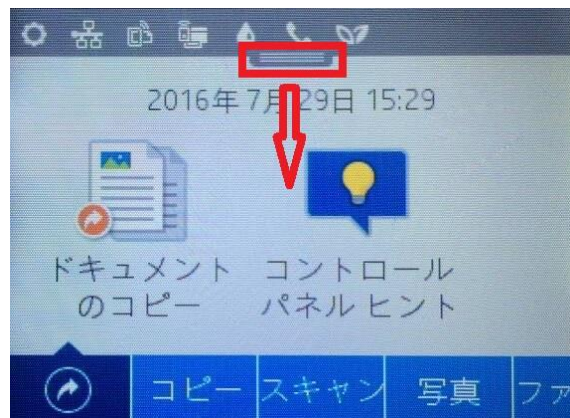
・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

○ [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。



2. **ネットワーク** ボタンをタッチします（有線と無線ではボタンの形状は異なりますが、ボタンの位置は同じです）。



3. 製品の IP アドレスを確認します。

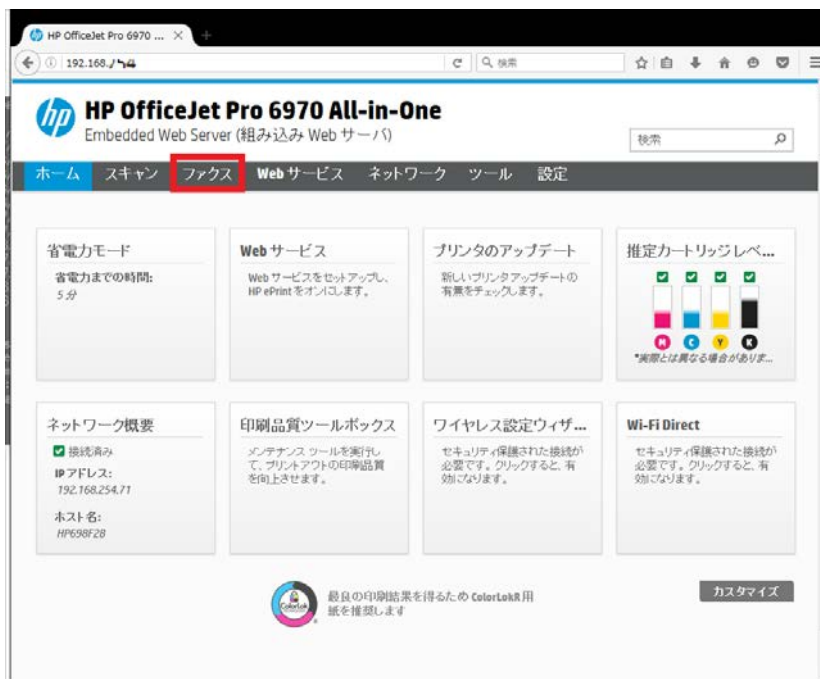




4. クライアントデバイスのブラウザを開き、確認した製品の IP アドレスをアドレスバーに入力します。

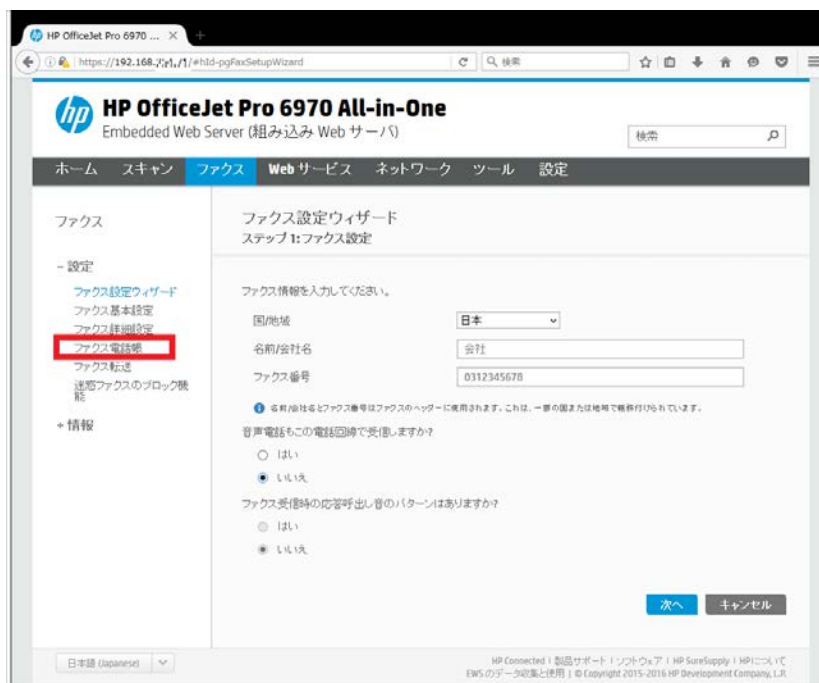


5. EWS のホーム画面が表示されます。上部メニューバーの **ファクス** をクリックします。

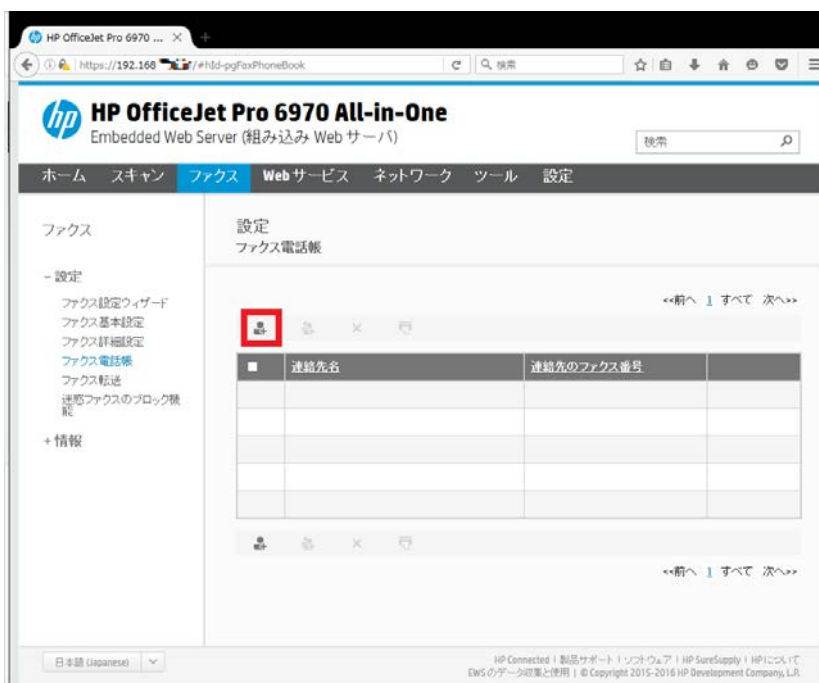




6. 設定 - ファクス電話帳 をクリックします。

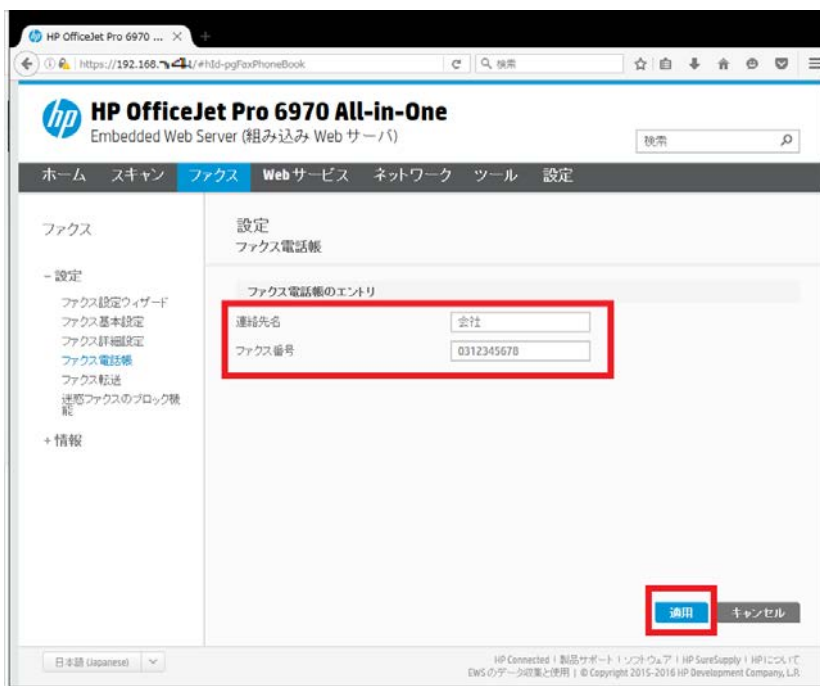


7. 新規 アイコンをクリックします。

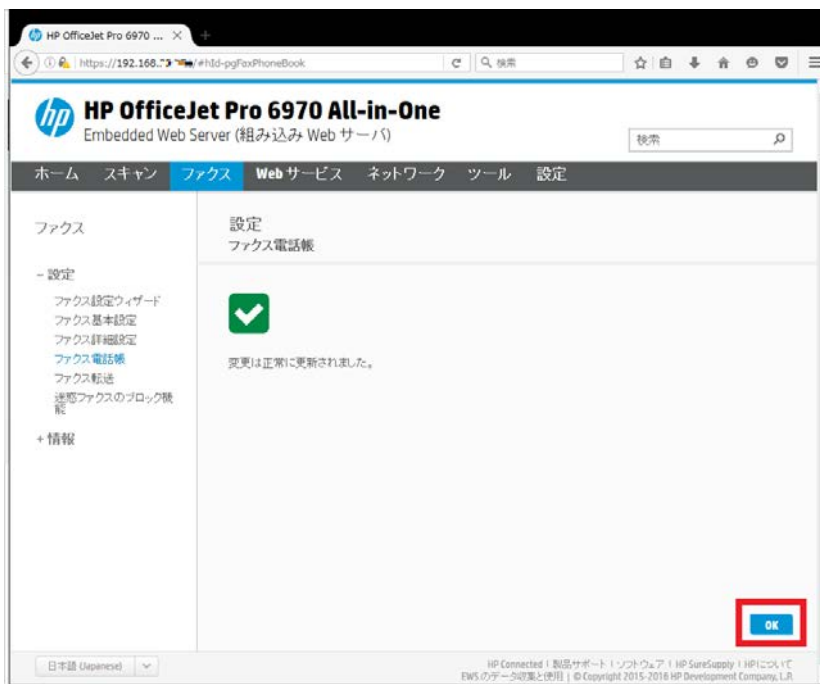




8. **連絡先名** ボックスに登録名を入力し（日本語で入力できます）、**ファクス番号** ボックスにファクス番号を入力します。設定終了後、**適用** ボタンをクリックします。



9. **OK** ボタンをクリックします。





10. 短縮ダイヤルが登録されたことを確認し、完了です。

The screenshot shows the HP OfficeJet Pro 6970 All-in-One Embedded Web Server interface. The main content area is titled '設定' (Settings) and 'ファクス電話帳' (Fax Phone Book). A table lists the registered short dial numbers. The first entry is highlighted with a red box:

<input type="checkbox"/>	連絡先名	連絡先のファクス番号	
<input type="checkbox"/>	会社	0312345678	編集
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			

At the bottom of the page, there is a footer with the text: 'HP Connected | 製品サポート | ソフトウェア | HP SureSupply | HPについて EWSのデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.'



HP デジタル ファクスの設定

ネットワークフォルダに直接保存する方法

Windows から設定する

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○ [有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

○ [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. コンピューター上にデジタルファクスの保存先となるフォルダを作成します。

（フォルダは任意の場所に作成して構いません。ここではデスクトップに作成する例を記載します。）

1-1. 作成したフォルダを共有化します。

1-2. ユーザーにフォルダへの書き込み権限を付与します。

1-3. 共有化したフォルダのネットワークパスを控えます。





2. コンピューター デスクトップの 製品名アイコンをダブルクリックし、**HP プリンタ アシスタント** を起動します。



3. **印刷、スキャン、ファクス** セクションから **ファクス** を選択します。





4. デジタルファクスセットアップウィザード をクリックします。



5. フォルダへのデジタルファクスセットアップ の セットアップ ボタンをクリックします。





6. **参照** ボタンをクリックし、保存先フォルダを選択します。**受信したファクスを自動的に印刷しますか？** で、**はい** 又は **なし**（下の**エコのヒントを参照**）を選択します。設定終了後、**次へ** ボタンをクリックします。

7. **受信したファクスをいつ保存しますか？** で **常に** を選択します。

コンピューターの **ユーザー名** を確認し、**パスワード** を入力した後、**次へ** ボタンをクリックします。



8. ファイル保存形式は、**TIFF** 又は **PDF** を選択し、**次へ** ボタンをクリックします。

フォルダへのデジタル ファクス セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

デジタル ファクスの設定を構成します。プリンタは、保存先フォルダに保存されるすべての受信デジタル ファクスに対してこれらの設定を使用します。

受信ファクスがコンピュータに保存されるときに使用するファイル フォーマットを選択してください。

TIFF

PDF

ポーリング間隔を設定します。この間隔は、プリンタが新規受信ファクスをチェックする頻度を指定します。

ポーリング間隔 5 分

戻る **次へ** キャンセル

9. **保存とテスト** ボタンをクリックします。

フォルダへのデジタル ファクス セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

設定を確認してから、[保存とテスト] または [保存のみ] をクリックして構成を完了してください。

保存先フォルダ パス	C:\%Users%会社%\Desktop\DigitalFax
ファイル フォーマット	PDF
自動印刷	いいえ
ポーリング間隔	5 分

戻る **保存とテスト** 保存のみ キャンセル



10. テストが成功した場合は **完了** ボタンをクリックし、設定完了です。

フォルダへのデジタル ファクス セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

[完了] をクリックして、構成を完了してください。

保存先フォルダ パス	¥¥HPCompaqPro6305¥DigitalFax
ファイル フォーマット	PDF
自動印刷	いいえ
ポーリング間隔	5 分

フォルダへのデジタル ファクス設定のセットアップに成功しました。これで受信デジタル ファクスをこのフォルダに保存できるようになりました。

完了

テストが失敗した場合は **編集** ボタンをクリックし、[6 から設定をやり直します](#)。

フォルダへのデジタル ファクス セットアップ

1. 開始 2. 認証 3. 設定 4. 完了

設定を確認するには [編集] をクリックします。デジタル ファクス プロファイルに戻るには [OK] をクリックします。

保存先フォルダ パス	C:¥Users¥会社¥Desktop¥DigitalFax
ファイル フォーマット	PDF
自動印刷	いいえ
ポーリング間隔	5 分

エラー。ユーザー名またはパスワードが正しくありません。[編集] を押してユーザー名またはパスワードを変更してやり直してください。

編集 OK

Mac から設定する

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○ [有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

○ [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. コンピューター上にデジタルファックスの保存先となるフォルダを作成します。

(フォルダは任意の場所に作成して構いません。ここではデスクトップに作成する例を記載します。)

1-1. 作成したフォルダを共有化します。

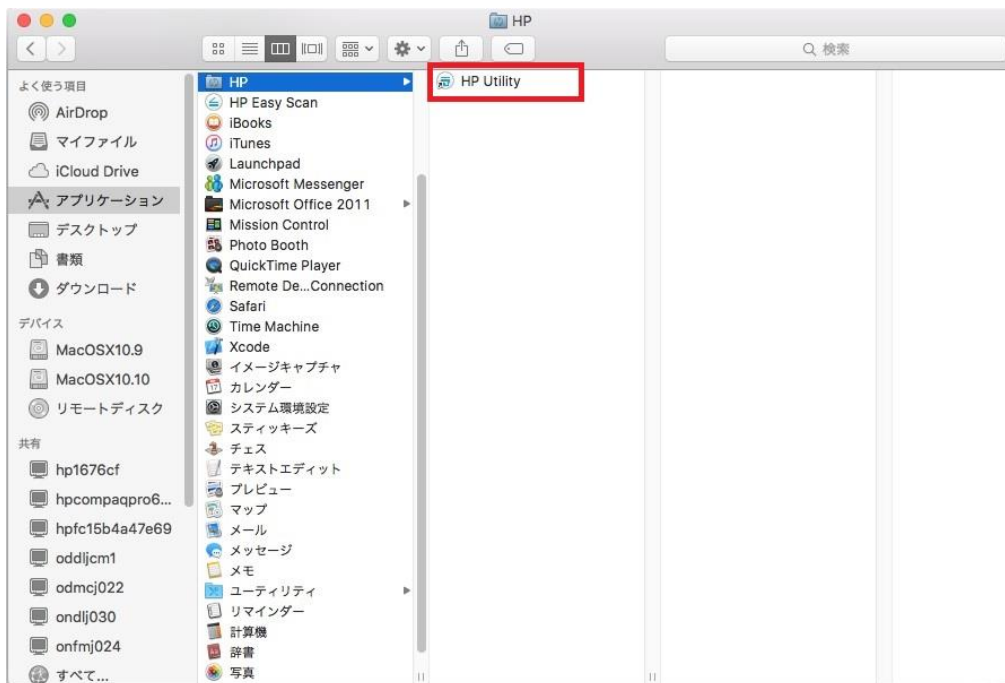
1-2. ユーザーにフォルダへの書き込み権限を付与します。

1-3. 共有化したフォルダのネットワークパスを控えます。

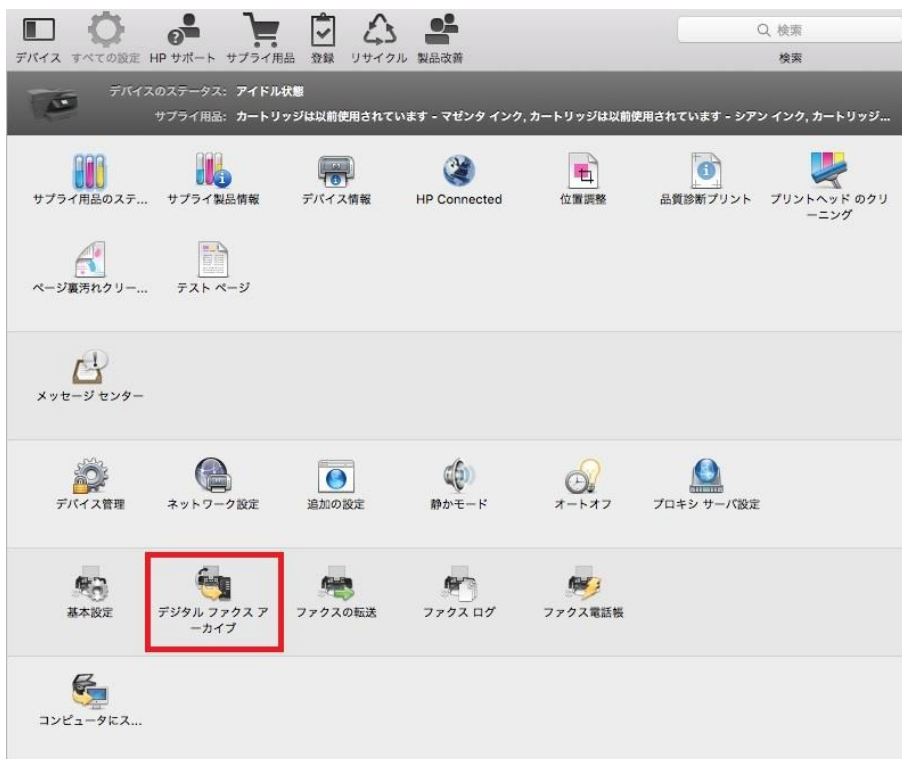




2. アプリケーション – HP – HP Utility を起動します。



3. デジタル ファクス アーカイブ をクリックします。





4. フォルダに保存 を選択します。

デバイス すべての設定 HP サポート サプライ用品 登録 リサイクル 製品改善

検索

デバイスのステータス: アイドル状態
サプライ用品: カートリッジは以前使用されています - マゼンタ インク, カートリッジは以前使用されています - シアン インク, カートリッジ...

デジタル ファクス アーカイブ

[デジタル ファクス記録保存] を使用すると、受信したモノクロファクスを自動的に保存できます。ファクスを選択したローカルまたはネットワーク共有フォルダに保存するか、電子メール アドレスに転送できます (お使いのデバイスが対応している場合)。

デジタル ファクス記録保存 : オフ
 フォルダに保存

フォルダを選択...

受信ファクス通知 : オン
 オフ

詳細情報... 適用

5. フォルダを選択... ボタンをクリックします。

デバイス すべての設定 HP サポート サプライ用品 登録 リサイクル 製品改善

検索

デバイスのステータス: アイドル状態
サプライ用品: カートリッジは以前使用されています - マゼンタ インク, カートリッジは以前使用されています - シアン インク, カートリッジ...

デジタル ファクス アーカイブ

[デジタル ファクス記録保存] を使用すると、受信したモノクロファクスを自動的に保存できます。ファクスを選択したローカルまたはネットワーク共有フォルダに保存するか、電子メール アドレスに転送できます (お使いのデバイスが対応している場合)。

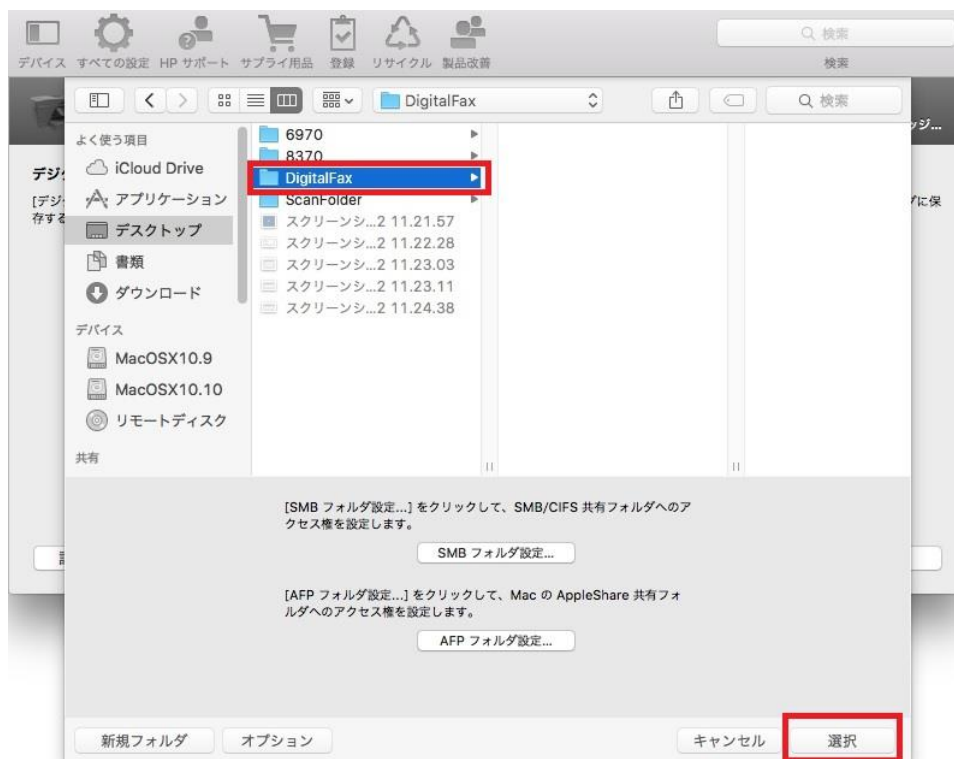
デジタル ファクス記録保存 : オフ
 フォルダに保存

フォルダを選択...

受信ファクス通知 : オン
 オフ

詳細情報... 適用

6. 保存先フォルダを選択し、**選択** ボタンをクリックします。



7. **適用** ボタンをクリックします。





8. ファクスが設定されたフォルダに保存されることが表示されたら、設定完了です。

The screenshot shows the HP printer's control panel interface. At the top, there is a navigation bar with icons for 'デバイス' (Device), 'すべての設定' (All Settings), 'HP サポート' (HP Support), 'サプライ用品' (Supplies), '登録' (Registration), 'リサイクル' (Recycling), and '製品改善' (Product Improvement). A search bar is located on the right side of the navigation bar.

Below the navigation bar, the device status is shown as 'アイドル状態' (Idle State). A message indicates that the cartridge is previously used: 'サプライ用品: カートリッジは以前使用されています - マゼンタインク, カートリッジは以前使用されています - シアンインク, カートリッジ...'.

The main section is titled 'デジタル ファクス アーカイブ' (Digital Fax Archive). It contains the following text: '[デジタル ファクス記録保存] を使用すると、受信したモノクロファクスを自動的に保存できます。ファクスを選択したローカルまたはネットワーク共有フォルダに保存するか、電子メール アドレスに転送できます (お使いのデバイスが対応している場合)।' (Using [Digital Fax Record Save], you can automatically save received monochrome faxes. You can save faxes to a selected local or network shared folder, or transfer them to an email address (if your device supports it)).

There are two radio button options for 'デジタル ファクス記録保存' (Digital Fax Record Save): 'オフ' (Off) and 'フォルダに保存' (Save to Folder). The 'フォルダに保存' option is selected.

Below these options is a button labeled 'フォルダを選択...' (Select Folder...). Below that is another radio button option for '受信ファクス通知' (Receive Fax Notification): 'オン' (On) and 'オフ' (Off). The 'オン' option is selected.

A red rectangular box highlights the text: '現在ファクスを受信中です: /Users/tokods/Desktop/DigitalFax' (Currently receiving fax: /Users/tokods/Desktop/DigitalFax).

At the bottom left, there is a button labeled '詳細情報...' (More Information...). At the bottom right, there is a button labeled '適用' (Apply).

ファームウェアアップデート

コントロールパネルからのアップデート

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○ [有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

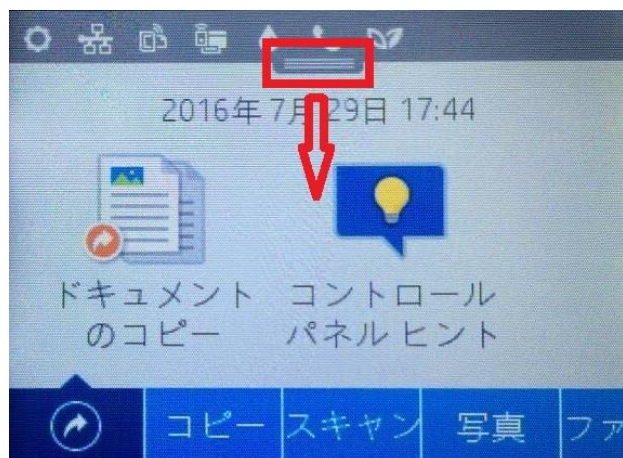
○ [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. 始めに Web サービスを有効にします。

コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。

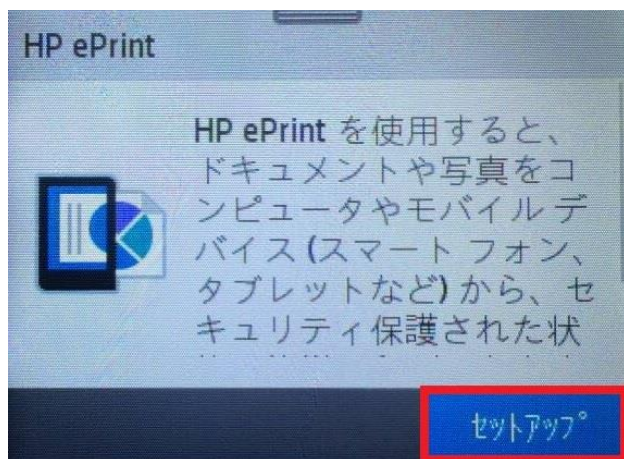




2. **ePrint** ボタンをタッチします。



3. **セットアップ** ボタンをタッチします。

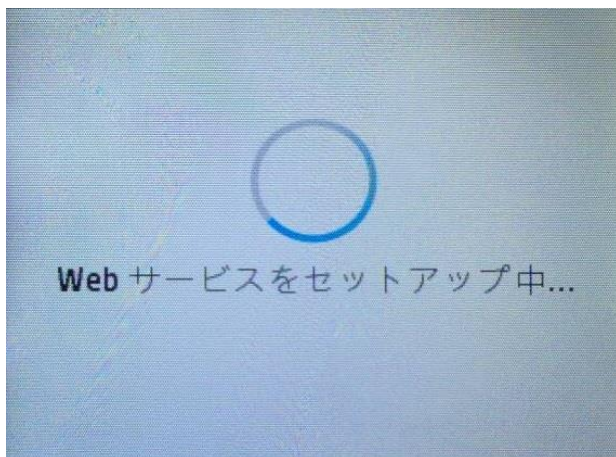


4. **同意** ボタンをタッチします。

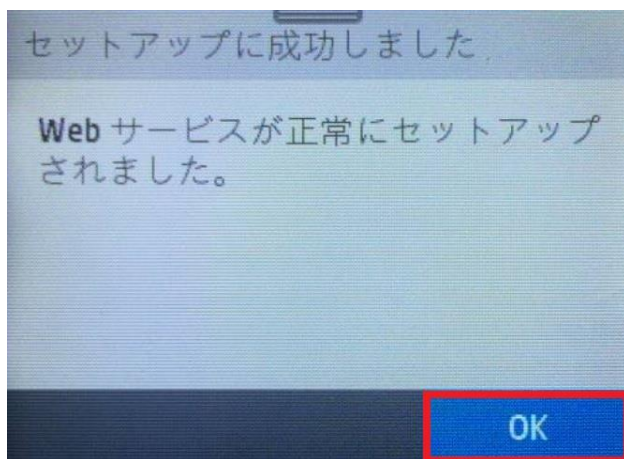




5. 「Web サービスをセットアップ中…」メッセージが表示されます。



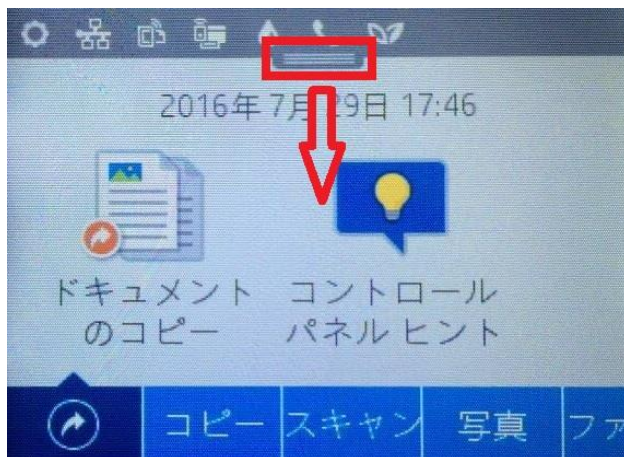
6. **セットアップに成功しました** 画面が表示され、数分後に情報ページが印刷されます。**OK** ボタンをタッチします。



7. **OK** ボタンをタッチします。



8.再び **ホーム画面** で、**ダッシュボード** を下方向にスワイプします。



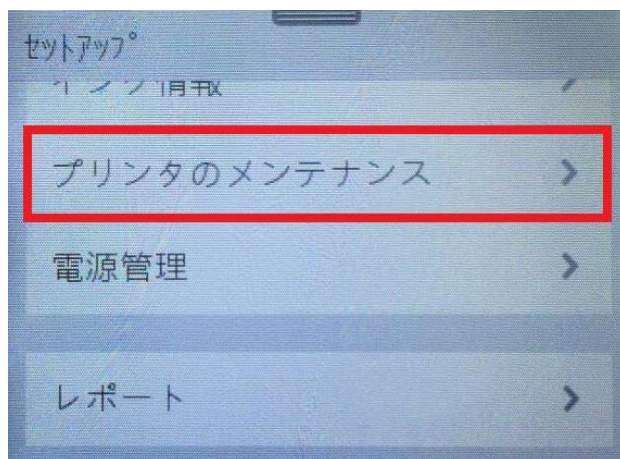
9. **セットアップ** ボタンをタッチします。



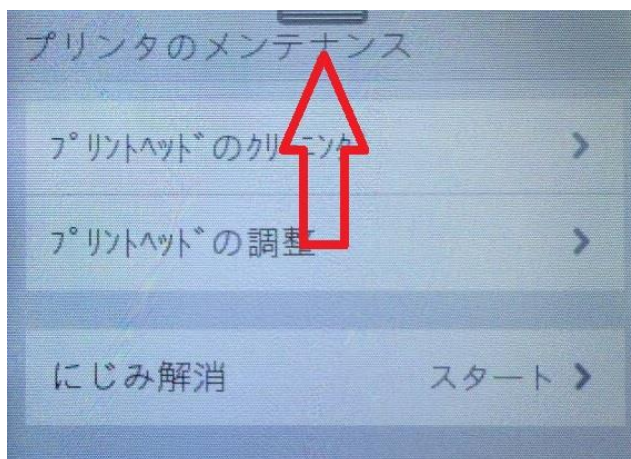
10. **セットアップ** 画面を上方にスワイプします。



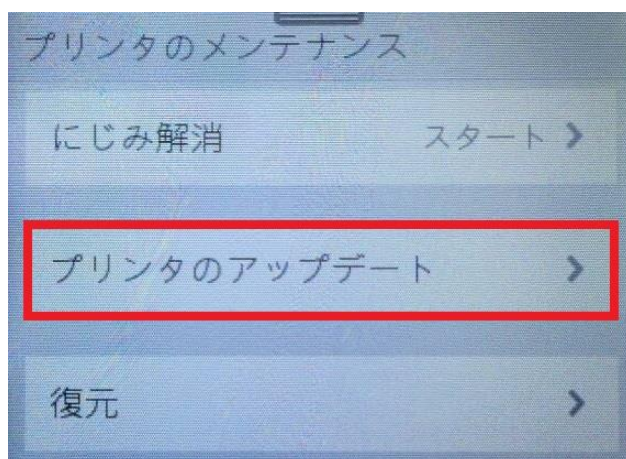
11. **プリンタのメンテナンス** メニューをタッチします。



12. **プリンタのメンテナンス** 画面を上方にスワイプします。

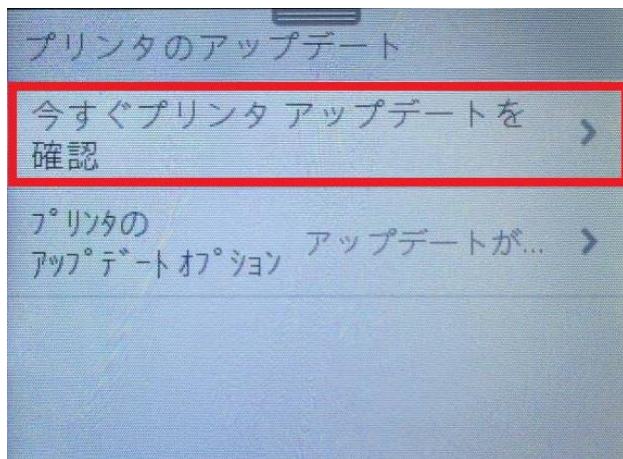


13. **プリンタのアップデート** メニューをタッチします。





14. **今すぐプリンタアップデートを確認** メニューをタッチします。



ファームウェアが更新されている場合、ファームウェアのアップデートが実行されます。

* コンピュータからのアップデート方法を利用したい場合は、[HP Officejet Pro X576dw の コンピュータからのアップデート](#) ご参照ください。

コンピュータからのアップデート方法で使用されるファームウェアファイルについては、プリンタのファームウェアが更新された場合に、HP カスタマーサポートの Web サイトよりダウンロードできる予定です。

EWS 管理・運用機能

パスワード設定

EWS（組み込み Web サーバ）とは、製品に内蔵されている Web 管理画面のことで、製品の機能設定を行ったり、ステータスを確認することができます。

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○[有線ネットワークへの接続](#)

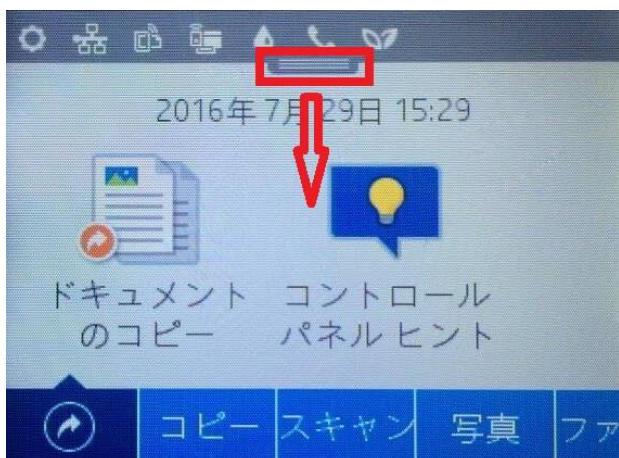
・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

○[ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○[Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

1. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。

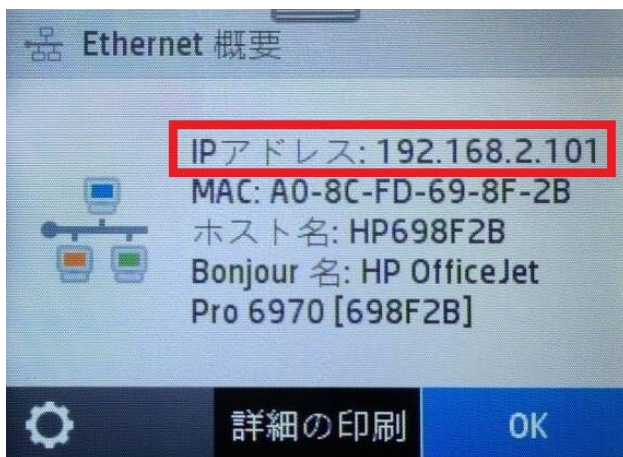




2. **ネットワーク** ボタンをタッチします（有線と無線ではボタンの形状は異なりますが、ボタンの位置は同じです）。



3. 製品の IP アドレスを確認します。

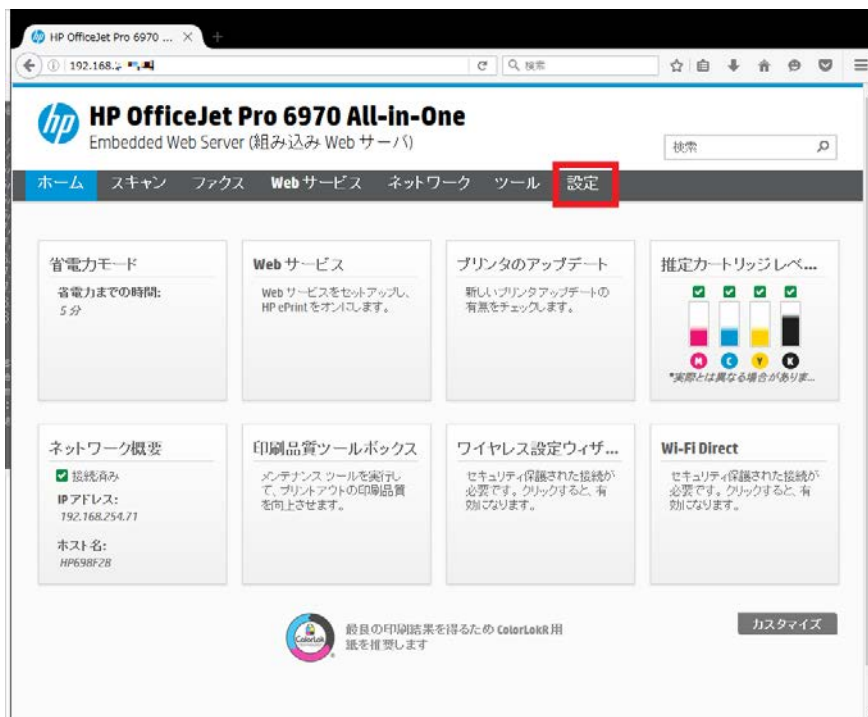




4. クライアントデバイスのブラウザを開き、確認した製品の IP アドレスをアドレスバーに入力します。



5. EWS のホーム画面が表示されます。上部メニューバーの **設定** をクリックします。





6. セキュリティ – パスワード設定 をクリックします。

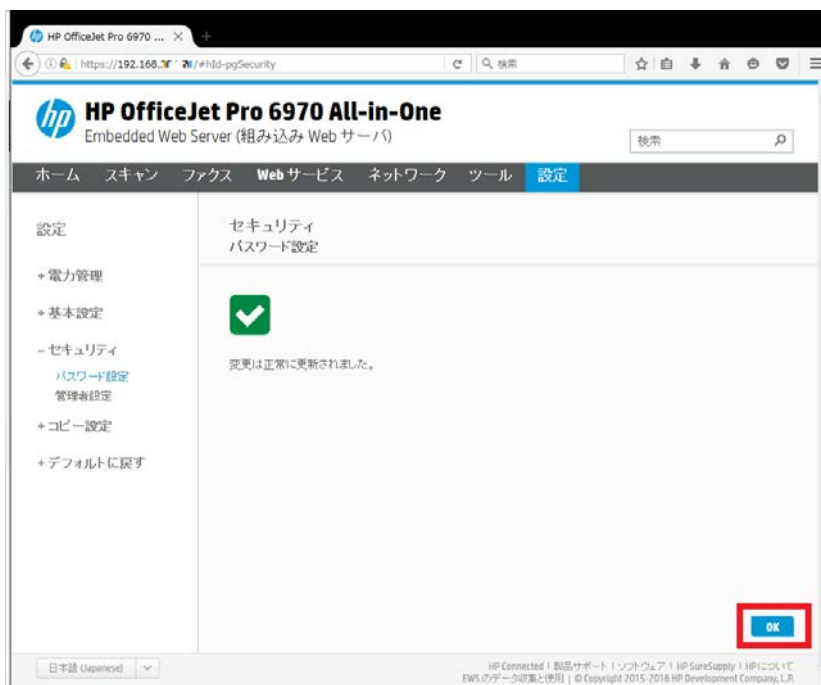
The screenshot shows the HP OfficeJet Pro 6970 All-in-One Embedded Web Server interface. The left sidebar contains a navigation menu with the following items: 設定 (Settings), 電力管理 (Power Management), 自動オフ (Auto Off), 省電力モード (Power Saving Mode), スケジュールオン/オフ (Schedule On/Off), + 基本設定 (Basic Settings), - セキュリティ (Security), **パスワード設定 (Password Settings)** (highlighted with a red box), 管理者設定 (Administrator Settings), + コピー設定 (Copy Settings), and + デフォルトに戻す (Reset to Default). The main content area is titled '電力管理 自動オフ' (Power Management Auto Off) and contains information about power-saving features and a dropdown menu for 'オートオフ' (Auto Off) set to '8時間後' (8 hours later). A '適用' (Apply) button is visible at the bottom right.

7. パスワード 及び パスワード再入力 ボックスにパスワードを入力し、適用 ボタンをクリックします。

The screenshot shows the HP OfficeJet Pro 6970 All-in-One Embedded Web Server interface, specifically the 'Security' settings page. The left sidebar is the same as in the previous screenshot. The main content area is titled 'セキュリティ パスワード設定' (Security Password Settings) and contains instructions in Japanese regarding password requirements and the 'admin' user name. Below the text, there are two input fields: 'パスワード' (Password) and 'パスワードの再入力' (Re-enter Password), both highlighted with a red box. At the bottom right, the '適用' (Apply) button is also highlighted with a red box.



8. **OK** ボタンをクリックします。設定完了です。



管理者設定

EWS（組み込み Web サーバ）とは、製品に内蔵されている Web 管理画面のことで、製品の機能設定を行ったり、ステータスを確認することができます。

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

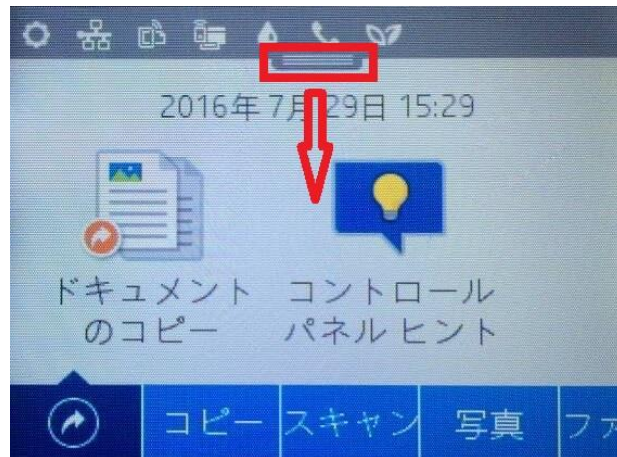
・有線ネットワーク接続を行う場合

- [有線ネットワークへの接続](#)

・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

- [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)
- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)
- [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

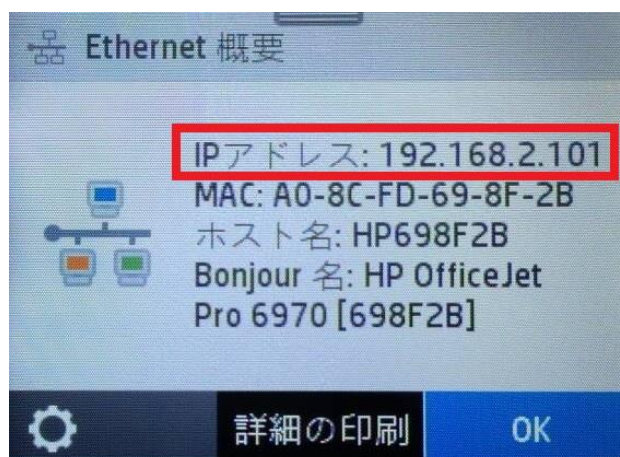
1. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。



2. **ネットワーク** ボタンをタッチします（有線と無線ではボタンの形状は異なりますが、ボタンの位置は同じです）。



3. 製品の IP アドレスを確認します。

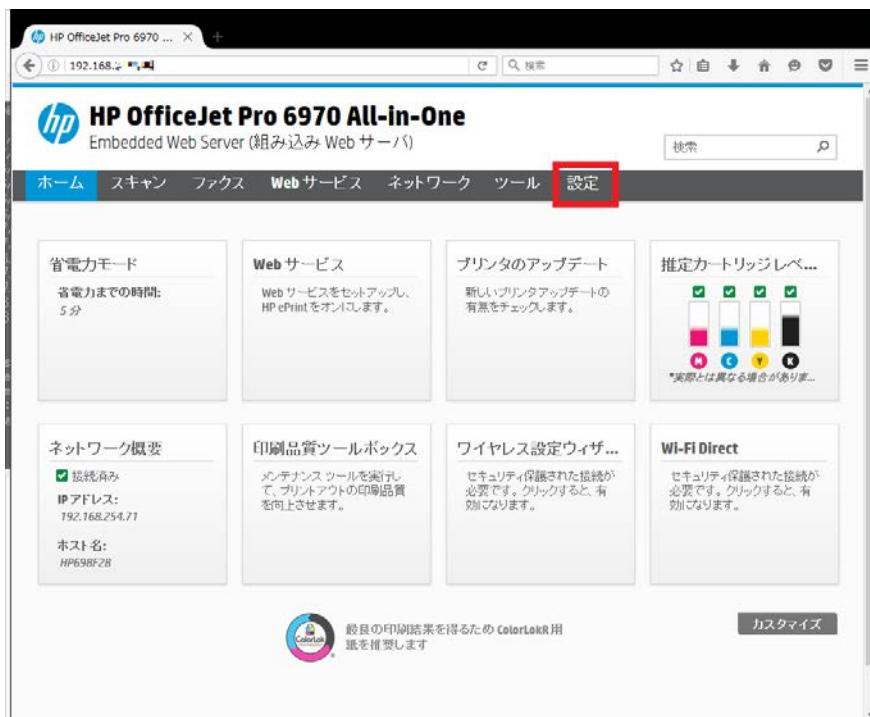




4. クライアントデバイスのブラウザを開き、確認した製品の IP アドレスをアドレスバーに入力します。



5. EWS のホーム画面が表示されます。上部メニューバーの **設定** をクリックします。





6. セキュリティ – 管理者設定 をクリックします。

HP OfficeJet Pro 6970 All-in-One Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール **設定**

設定

- 電力管理
 - 自動オフ
 - 省電力モード
 - スケジュールオン/オフ
- + 基本設定
- セキュリティ
 - パスワード設定
 - 管理者設定**
 - + コピー設定
 - + デフォルトに戻す

電力管理

自動オフ

自動オフ設定

節電のため、非動作状態が一定の期間経くと、プリンタは自動的にオフになります。プリンタがコンピュータまたはモバイルデバイス、ネットワーク、またはファクス回線 (サポートされる場合) に接続されているときは、この機能が自動的に無効になります。

オートオフによってプリンタが完全にオフになるため、プリンタをオンに戻すには、電源ボタンを使用する必要があります。

オートオフ

注意:
プリンタがオフになると、ドキュメント (HP ePrint を使って送信したドキュメントを含む) の印刷や、その他のジョブの処理 (ファクス、スケジュール設定による配信など (プリンタでこれらのオプションがサポートされている場合)) は行えなくなります。ジョブの印刷は、プリンタが再度オンになるまで実行できません。

日本語 (Japanese)

HP Connected | 製品サポート | ソフトウェア | HP SureSupply | HPI について
EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.

7. 有効にする機能にチェックを入れ、適用 ボタンをクリックします。

HP OfficeJet Pro 6970 All-in-One Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール **設定**

設定

- + 電力管理
- + 基本設定
- セキュリティ
 - パスワード設定
 - 管理者設定
 - + コピー設定
 - + デフォルトに戻す

セキュリティ

管理者設定

機能を有効/無効にする

プリンタをカスタマイズできます。カスタマイズするには、下のリストで利用可能な機能を有効または無効にします。機能を無効にした場合、内蔵 Web サーバ (EWS) やプリンタのコントロール パネルでその機能を使用することはできません。

注意:
1. 設定を有効にするため、プリンタの電源を入れ直してください。
2. プリンタのアップデートが無効になっている場合、Web サービスも無効になります。

	プリンタ機能
<input type="checkbox"/>	すべてを有効にする
<input type="checkbox"/>	接続性
<input checked="" type="checkbox"/>	すべてのネットワーク (Ethernet/Wi-Fi)
<input checked="" type="checkbox"/>	Ethernet
<input checked="" type="checkbox"/>	すべてのワイヤレス
<input checked="" type="checkbox"/>	ワイヤレス インフラストラクチャ
<input checked="" type="checkbox"/>	ワイヤレス アクセス ポイント
<input type="checkbox"/>	ネットワーク設定



HP OfficeJet Pro 6970 ...
#hid-pgAdminSettings

ネットワーク設定

- プロキシ設定
- WPAD (Web Proxy Auto-Discovery)
- AirPrint™
- Googleクラウド プリント
- Googleクラウド プリントを使用してワイヤレス ネットワーク経由で印刷する
- Web サービスの設定
 - すべての Web サービス
 - HP ePrint のみ
 - HP プリントのみ
 - HP Instant Ink
- プリンタの設定
 - コピー
 - カラー コピー
 - コンピュータまたはモバイル デバイスからコピー
 - ファクス
 - ファクスの再印刷
 - カラーファクス (受信ファクス)
 - コンピュータまたはモバイル デバイスからファクス
- IPP FaxOut
- スキャン

適用 キャンセル

HP OfficeJet Pro 6970 ...
#hid-pgAdminSettings

- IPP FaxOut
- スキャン
- コンピュータまたはモバイル デバイスからスキャン
- EWSから Web スキャン
- コントロール パネル ロック
- 使用状況データの収集
- HP からの お礼
- メモリデバイス/ダイレクト ポート設定
 - ホスト USB (USB フラッシュドライブ/マストレージ)
 - USB デバイスから開く印刷する
 - USB デバイスからカラー印刷する
 - USB に保存する (USB にスキャンする)
 - ダイレクト ポート
- プリンタアップデート
 - すべてのファームウェア アップデート
 - Web からダウンロードされるファームウェア アップデートのみ

適用 キャンセル

日本語 (Japanese)

HP Connected | 製品サポート | ソフトウェア | HP SureSupply | HPI について
EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.



8. **OK** ボタンをクリックします。設定完了です。



レポート

EWS（組み込み Web サーバ）とは、製品に内蔵されている Web 管理画面のことで、製品の機能設定を行ったり、ステータスを確認することができます。

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○ [有線ネットワークへの接続](#)

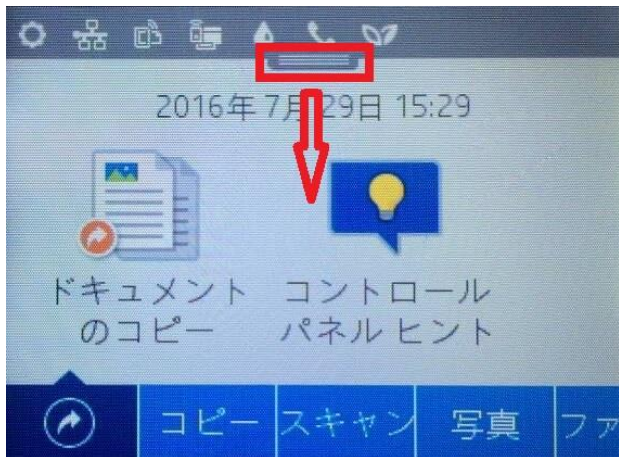
・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

○ [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

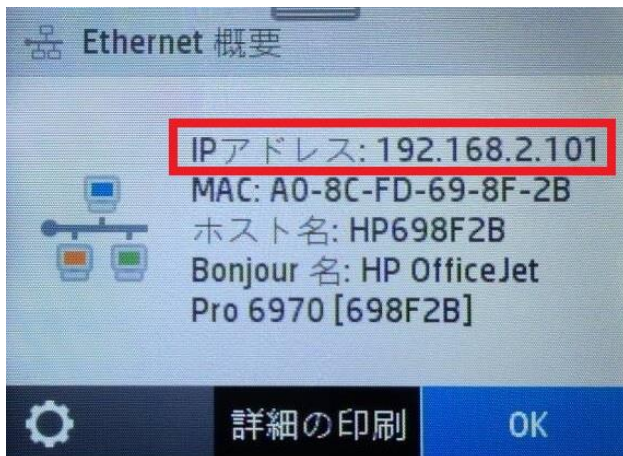
1. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。



2. **ネットワーク** ボタンをタッチします（有線と無線ではボタンの形状は異なりますが、ボタンの位置は同じです）。



3. 製品の IP アドレスを確認します。

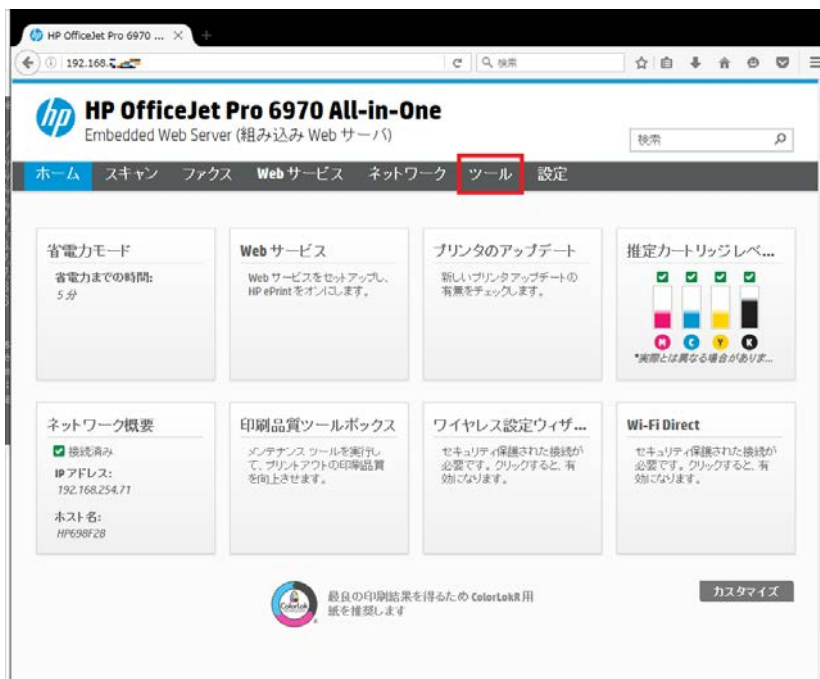




4. クライアントデバイスのブラウザを開き、確認した製品の IP アドレスをアドレスバーに入力します。



5. EWS のホーム画面が表示されます。上部メニューバーの **ツール** をクリックします。





6. 使用状況レポート

6-1. レポート - 使用状況レポート をクリックします。

The screenshot shows the HP OfficeJet Pro 6970 All-in-One Embedded Web Server interface. The 'Tools' menu is expanded, and 'Usage Report' is highlighted with a red box. The main content area displays the printer's status and a table of product information.

製品情報	
製品名	HP OfficeJet Pro 6970 All-in-One
製品番号	J7K34A
シリアル番号	TH55632204
サービス ID	26133
ファームウェアバージョン	MCP2CN1623AR
総印刷ページ数	35
国/地域	日本

6-2. 使用状況レポート が表示されます。

The screenshot shows the HP OfficeJet Pro 6970 All-in-One Embedded Web Server interface with the Usage Report page displayed. The report is organized into sections: Printer, Scanner, and Paper. The 'Printer' section is highlighted with a red box.

プリンタ	ページ
合計エンジョンページ数*	35
合計印刷ページ数	35
モノクロ印刷合計ページ数	4
カラー印刷合計ページ数	31
片面印刷合計ページ数	27
両面印刷合計ページ数	4
紙詰まり合計数	0
給紙ミス合計数	0

*[合計エンジョンページ数]は、プリンタが耐用期間中に処理した合計ページ数を表します(リセット対象外です)。

スキャナ	ページ
ADF スキャン合計ページ数	4
両面スキャン合計ページ数	1
スキャナ ガラスからのスキャン合計ページ数	1
紙詰まり合計数	0
給紙ミス合計数	0



*[合計エンパンページ数]は、プリンタが耐用期間中に処理した合計ページ数を表します (リセット対象外です)。

スキャナ	ページ
ADF スキャン合計ページ数	4
両面スキャン合計ページ数	1
スキャナ ガラスからのスキャン合計ページ数	1
紙詰まり合計数	0
給紙ミス合計数	0

コピー	ページ
合計枚数	4
合計モノクロ コピー数	0

ファクス	ページ
合計ファクス数	2

日本語 (Japanese)

HP Connected | 製品のサポート | ソフトウェア | HP SureSupply | HP について
EWS のデータ収集と使用 | © Copyright 2015-2016 HP Development Company, L.P.

7. イベントログ

7-1. レポート – イベントログ をクリックします。

HP OfficeJet Pro 6970 All-in-One
Embedded Web Server (組み込み Web サーバ)

ホーム スキャン ファクス Web サービス ネットワーク ツール 設定

ツール

- 製品情報
 - プリンタ情報
 - カートリッジレベルゲージ
 - カートリッジの設定
- レポート
 - 使用状況レポート
 - イベントログ**
- + ユーティリティ
- + 設定のバックアップと復元
- + プリンタアップデート

製品情報
プリンタ情報

ステータス 準備ができています

HP OfficeJet Pro 6970 All-in-One

詳細

製品名	HP OfficeJet Pro 6970 All-in-One
製品番号	J7K34A
シリアル番号	TH55632204
サービス ID	26133
ファームウェア バージョン	MCP2CN1623AR
捺印数/ページ数	35
国/地域	日本

セルフテスト ページを印刷



7-2. イベントログが表示されます。



設定のバックアップと復元

EWS（組み込み Web サーバ）とは、製品に内蔵されている Web 管理画面のことで、製品の機能設定を行ったり、ステータスを確認することができます。

この方法を使用するには、製品とクライアントデバイスがネットワークに接続されている必要があります。

製品をネットワークに接続するには、以下のメニューを参照してください。

・有線ネットワーク接続を行う場合

○ [有線ネットワークへの接続](#)

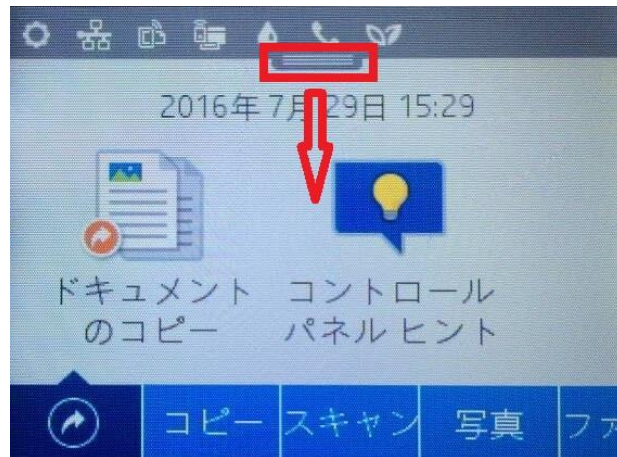
・無線ネットワーク接続（Wi-Fi）を行う場合

○ [ワイヤレス設定ウィザードによる接続設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - プッシュボタンによる設定](#)

○ [Wi-Fi Protected Setup\(WPS\) - PIN による設定](#)

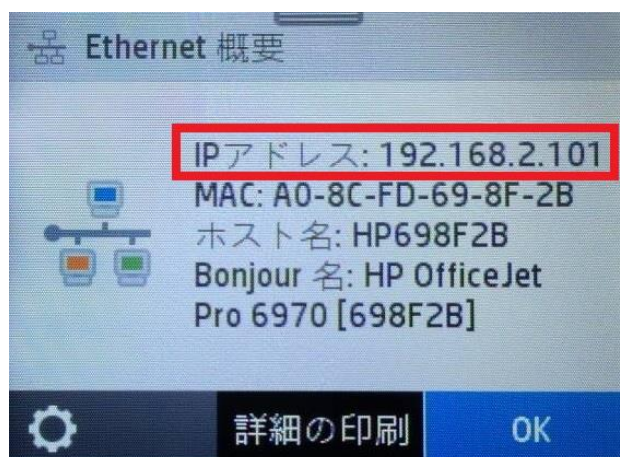
1. コントロールパネル液晶画面の **ダッシュボード** を下方向にスワイプします。



2. **ネットワーク** ボタンをタッチします（有線と無線ではボタンの形状は異なりますが、ボタンの位置は同じです）。

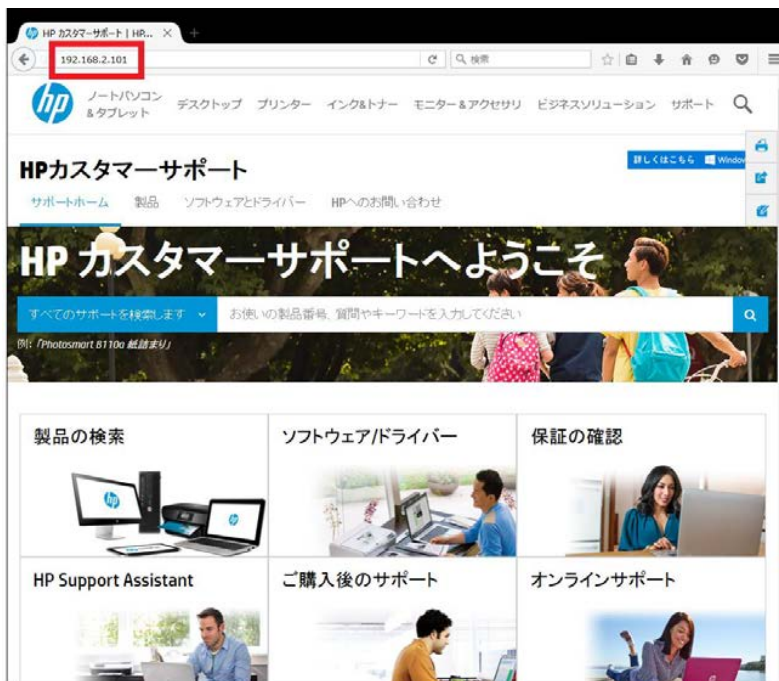


3. 製品の IP アドレスを確認します。

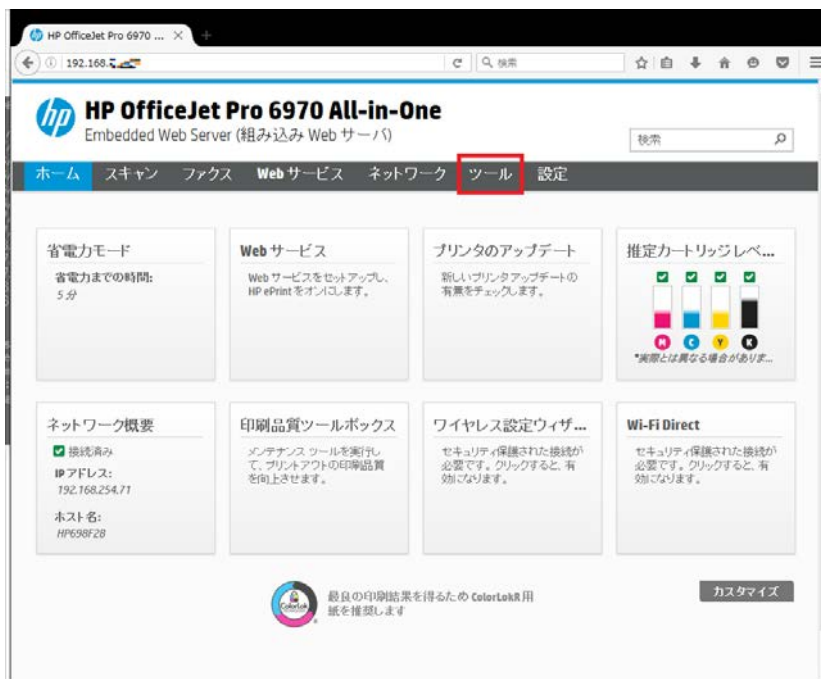




4. クライアントデバイスのブラウザを開き、確認した製品の IP アドレスをアドレスバーに入力します。



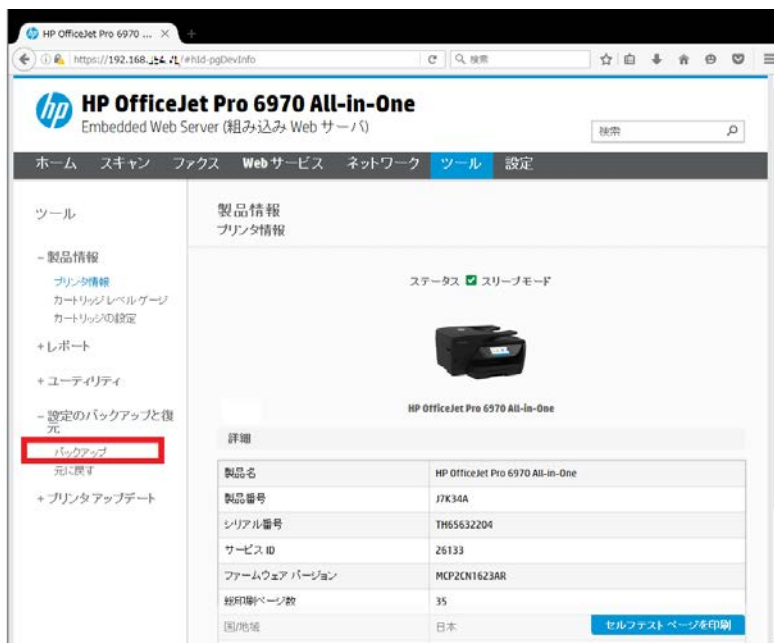
5. EWS のホーム画面が表示されます。上部メニューバーの **ツール** をクリックします。





6. 設定をバックアップします

6-1. 設定のバックアップと復元 – バックアップ をクリックします。

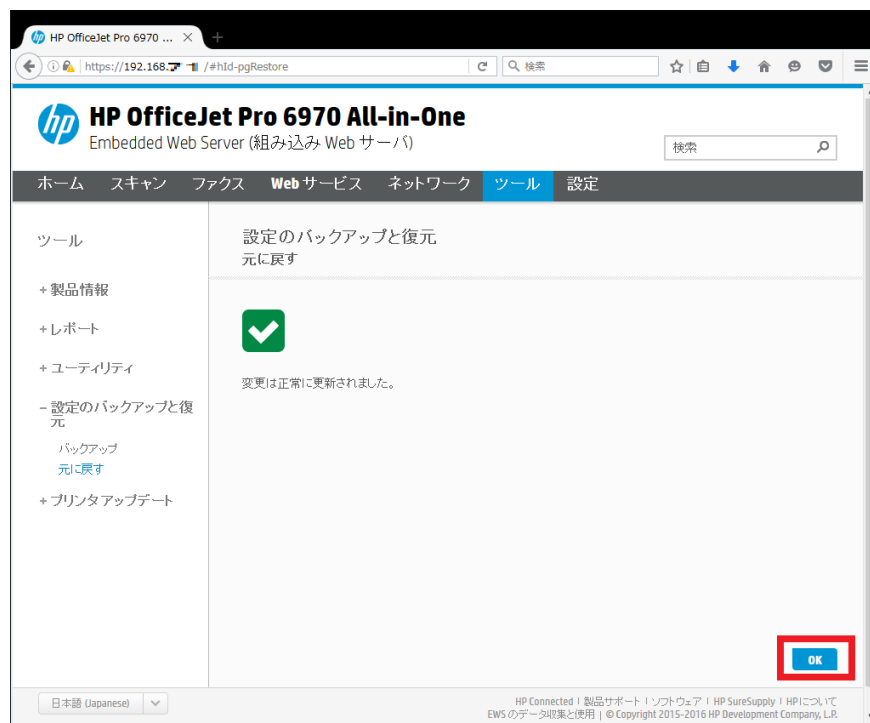


6-2. 設定をバックアップするカテゴリにチェックを入れ、パスワードを入力し、保存 ボタンをクリックします。

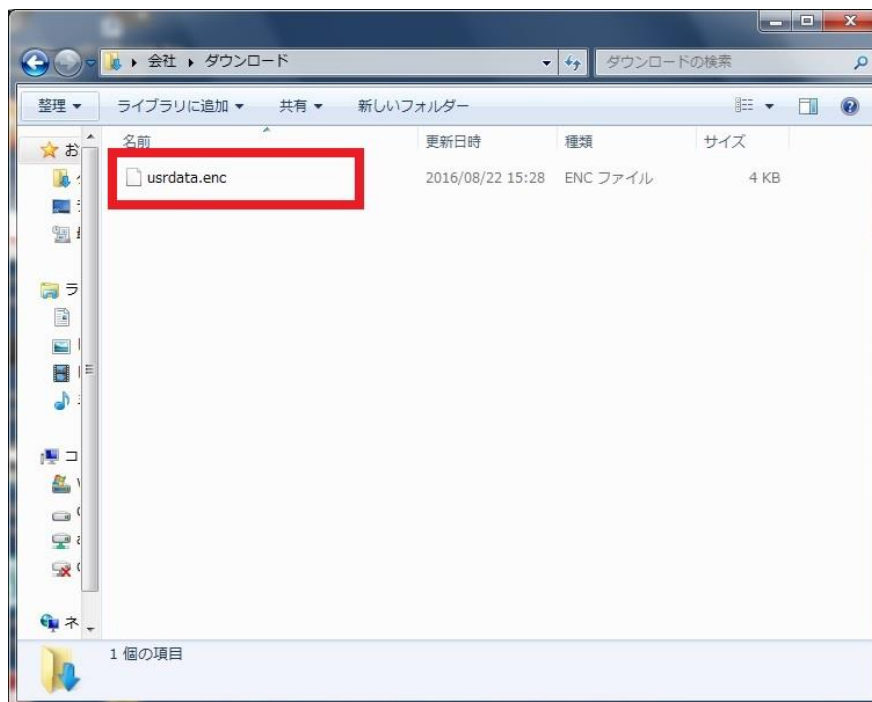




6-3. OK ボタンをクリックします。



6-4. 設定のバックアップファイルが作成されます。





7. 設定を復元します

7-1. 設定のバックアップと復元 – 元に戻す をクリックします。

The screenshot shows the HP OfficeJet Pro 6970 Embedded Web Server interface. The left sidebar contains a menu with 'バックアップと復元' (Backup and Restore) highlighted in red. The main content area displays '製品情報' (Product Information) for the HP OfficeJet Pro 6970 All-in-One, including a table of specifications.

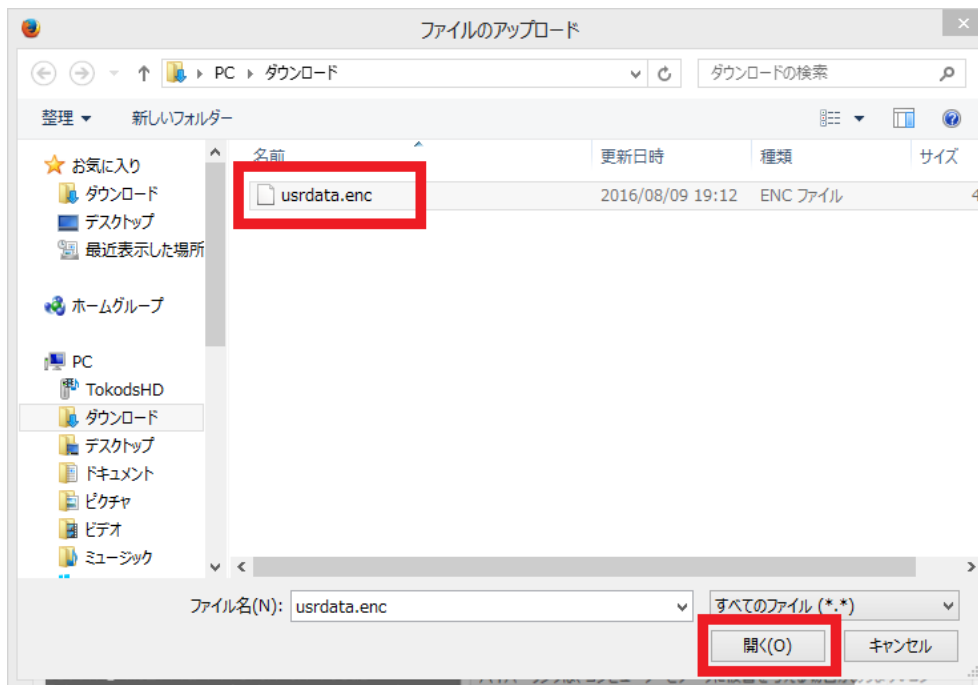
製品情報	
製品名	HP OfficeJet Pro 6970 All-in-One
製品番号	J7K34A
シリアル番号	TH65632204
サービスID	26133
ファームウェアバージョン	MCP2CN1623AR
総印刷ページ数	35
国/地域	日本

7-2. 場所 の参照… ボタンをクリックします。

The screenshot shows the HP OfficeJet Pro 6970 Embedded Web Server interface, specifically the '設定のバックアップと復元' (Backup and Restore Settings) section. The '元に戻す' (Restore) option is selected. The 'パスワード' (Password) field is empty, and the '場所' (Location) field is highlighted in red. The '参照…' (Browse...) button is also highlighted in red. Below the password field is a table of settings to be restored.

チェックボックス	カテゴリの復元
<input checked="" type="checkbox"/>	カテゴリの復元
<input checked="" type="checkbox"/>	コピー設定
<input checked="" type="checkbox"/>	プリンタの設定
<input checked="" type="checkbox"/>	ファクス電話帳の設定
<input checked="" type="checkbox"/>	ファクス設定

7-3. 設定バックアップファイルを選択し、**開く** をクリックします。

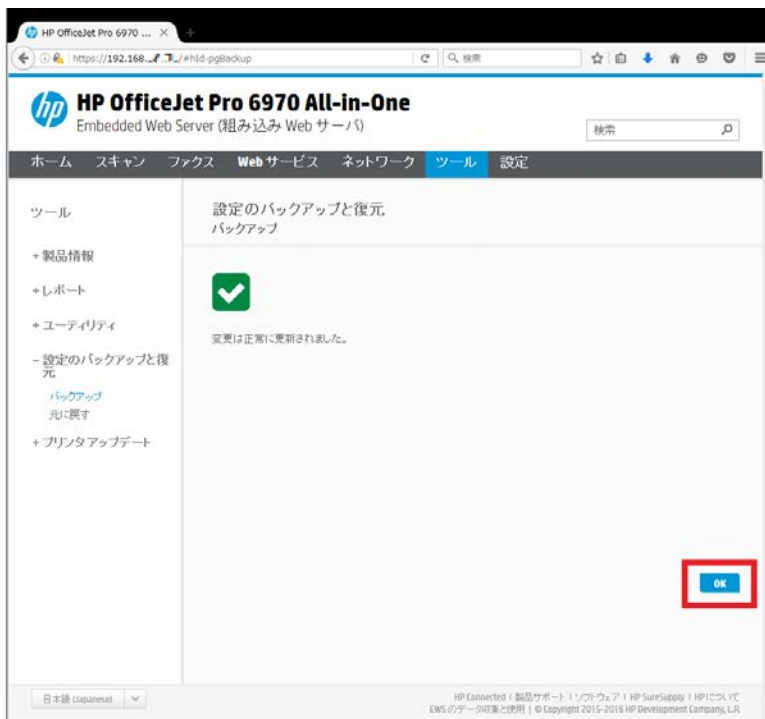


7-4. 設定した **パスワード** を入力し、復元するカテゴリにチェックを入れ、**ロード** ボタンをクリックします。





7-5. **OK** ボタンをクリックします。設定復元完了です。





© HPDC LP